

対象校No.

注4

学校コード F127310108072

注3

設置年度 令和 4年度

計画の区分： 学部の学科の設置

注1

届出

注2

追手門学院大学 文学部 人文学科

【認可】設置に係る設置計画履行状況報告書 (改正後大学設置基準適用)

学校法人 追手門学院
令和7年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名 総務部総務課

職名・氏名

電話番号

(夜間)

e-mail

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
・大学の設置の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。
なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。
https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html
- 4 対象校No.については、「【別紙】令和7年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

目次

文学部

＜人文学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	37
4. 既設大学等の状況	38
5. 教育研究実施組織の状況	40
6. 附帯事項等に対する履行状況等	72
7. その他全般的事項	74

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人 追手門学院

(2) 大学名

追手門学院大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒567-8620

大阪府茨木市太田東芝町1番1号

(注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。

・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	—(カワハラ トシアキ)— 川原 俊明 —(平成23年7月)—	(タグチ ジュンイチ) 田口 順一 (令和5年7月)	前理事長の任期満了に伴う退任のため(6)
学長	(シンドウ マサヒロ) 真銅 正宏 (令和2年4月)		
学部長	(ニシオ ノブアキ) 西尾 宣明 (令和4年4月)		
学科長等	—		

(注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を

()書きで記入してください。

(例) 令和6年度に報告する内容 → (6)

令和7年度に報告する内容 → (7)

・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。

・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程1」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
 - ・様式は、令和2年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和7年度までの6年間)ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
 - ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「留学」の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・短期交換留学生など、定員内に含まれていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
文学部 人文学科 学士(文学)	文学関係	4年	220人	2年次 0人 3年次 5人 4年次 0人	890人	-	変更前 入学定員 180人 収容定員 730人 令和6年4月変更(6)

- (注) 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- ・基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 - ・「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1)又は(その2の2))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
 - ・学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「-」を選択。)

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		春季入学以外の 学期区分について	収容定員 充足率	収容定員 充足率 (控除後)	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期				
A 入学定員	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	180 () []	人 () []	180 () []	人 () []	220 (5) []	人 () []	220 (5) []					
志願者数	-	-	-	-	4,280	-	3,841	-	4,010	-	4,552	-	-			
受験者数	-	-	-	-	4,185	-	3,785	-	3,934	-	4,440	-	-	1.03倍	1.03倍	
合格者数	-	-	-	-	882	-	1,234	-	1,518	-	1,663	-	-			
B 入学者数	-	-	-	-	195	-	191	-	228	-	242	-	-			
入学定員超過率 B/A	-	-	-	-	1.08	-	1.06	-	1.03	-	1.10	-	-			

- (注) 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「-」を記入してください。
 - ・()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年度で行っている場合には、(())書きとするなど、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・転入学生は記入しないでください。
 - ・[]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。
 - ・「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - ・報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択するとともに、下欄に、入学時期と入学定員の内訳(予定を含む)を記載してください。(春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「-」を選択。)
 - ・「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和8年度開設用)IV.33収容定員の充足状況をご確認ください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
 - ・「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。
 - ・「(5) - ② 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「4 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	195 [0] (-)	- [-] (-)	191 [1] (-)	- [-] (-)	228 [0] (-)	- [0] (-)	242 [0] (-)	- [-] (-)	※3年次の180名の内、1名は令和7年度編入学生 ※4年次の188名の内、1名は令和6年度編入学生
2年次	/		- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	193 [0] (-)	- [-] (-)	190 [1] (-)	190 [1] (-)	227 [0] (-)	- [-] (-)	
3年次			/		- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	192 [1] (-)	192 [1] (-)	180 [1] (-)	- [-] (-)	
4年次					/		- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	188 [1] (-)	
計			- [-] (-)	- [-] (-)			195 [0] (-)	384 [1] (-)	610 [2] (-)	837 [2] (-)			

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について、**内数**で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、**内数**で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
令和2年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
令和3年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
令和4年度	195 人	0 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	0 人	0 人	
令和5年度	384 人	2 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	2 人	0 人	就学意欲の低下(1人)、他の教育機関への入学・転学(1名)
			令和5年度	0 人	0 人	
令和6年度	610 人	4 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	3 人	0 人	就学意欲の低下(1人)、海外留学(1人)、就職(1人)
			令和5年度	1 人	0 人	就学意欲の低下(1人)
			令和6年度	0 人	0 人	
令和7年度	837 人	11 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	2 人	0 人	家庭の都合(1人)、心神耗弱(1人)
			令和5年度	7 人	0 人	就学意欲の低下(3人)、心神耗弱(1人)、他の教育機関への進路変更(2人)、除籍(1人)
			令和6年度	2 人	0 人	就学意欲の低下(1人)、他の教育機関への進路変更(1人)
			令和7年度	0 人	0 人	
合計		17 人		17 人	0 人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生、転科生も含めて記入してください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例) ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(a+b)}} = \frac{0}{195} = \boxed{0} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(a+b)}} = \frac{2}{386} = \boxed{0.51} \%$$

【令和6年度】

$$\frac{\text{令和6年度の退学者数(a)}}{\text{令和6年度の在学者数(a+b)}} = \frac{4}{614} = \boxed{0.65} \%$$

【令和7年度】

$$\frac{\text{令和7年度の退学者数(a)}}{\text{令和7年度の在学者数(a+b)}} = \frac{11}{848} = \boxed{1.29} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<文学部 人文学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任 (助手を除く)		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
基礎教育科目	初年次科目	敬語処理入門	1前・後	2								兼1	
		日本語表現	1前	2								兼2	
		コンピュータ入門1	1前	1								兼1	
		コンピュータ入門2	1後	1								兼1	
	小計(4科目)	—	0	6	0	0	0	0	0	0	0	兼4	
	外国言語科目	ファウンデーション科目群	総合英語1	1前	2								兼8
			総合英語2	1後	2								兼8
			Advanced English1	2前	1								兼1
			Advanced English2	2後	1								兼1
			Academic English1	2・3前	1								兼1
			Academic English2	2・3後	1								兼1
			Online English Seminar1	1前	1								兼6
			Online English Seminar2	1後	1								兼6
			Online English Seminar3	2前	1								兼6
			Online English Seminar4	2後	1								兼6
			ドイツ語1	1前・後	1								兼2
			ドイツ語2	1前・後	1								兼2
			フランス語1	1前・後	1								兼2
			フランス語2	1前・後	1								兼2
			中国語1	1前・後	1								兼7
			中国語2	1前・後	1								兼7
			日本語読解中級1	1前	1								兼1
			日本語読解中級2	1後	1								兼1
			日本語聴解中級1	1前	1								兼2
日本語聴解中級2			1後	1								兼2	
日本語読解上級1			2前	1								兼2	
日本語読解上級2			2後	1								兼2	
日本語聴解上級1			2前	1								兼2	
日本語聴解上級2			2後	1								兼2	
小計(24科目)	—	6	20	0	0	0	0	0	0	0	兼26		
体育科目	体育科目	スポーツ実習1	2前	1								兼7	
		スポーツ実習2	2後	1								兼7	
		ネイチャーアクティビティ1	1休	1								兼1	
		ネイチャーアクティビティ2	1休	1								兼1	
小計(4科目)	—	0	4	0	0	0	0	0	0	0	兼8		
リベラルアーツ系科目群	リベラルアーツ系科目群	知の探究	1後	2								兼3	
		未来課題	2前・後	2								兼1	
		L&Sゼミ	2前・後	2								兼1	
		小計(3科目)	—	0	6	0	0	0	0	0	0	兼4	

【令和7年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主授科目	単位数			基幹教員等の配置					兼任・兼任 (助手を除く)		
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
基礎教育科目	初年次科目	敬語処理入門	1前		2								兼1	
		日本語表現	1前		2		1						兼2	
		コンピュータ入門1	1前		1				1				兼1	
		コンピュータ入門2	1後		1					1			兼1	
	小計(4科目)	—		0	6	0	1	1	0	0	0	0	兼1	
	外国言語科目	ファウンデーション科目群	総合英語1	1前		2								兼12
			総合英語2	1後		2								兼12
			Advanced English1	2前		1								兼2
			Advanced English2	2後		1								兼2
			Academic English1	2・3前		1								兼1
			Academic English2	2・3後		1								兼1
			Online English Seminar1	1前		1								兼13
			Online English Seminar2	1後		1								兼13
			Online English Seminar3	2前		1								兼2
			Online English Seminar4	2後		1								兼2
			ドイツ語1	1前・後		1								兼3
			ドイツ語2	1前・後		1								兼2
			フランス語1	1前・後		1								兼5
			フランス語2	1前・後		1								兼3
			中国語1	1前・後		1			1					兼4
			中国語2	1前・後		1								兼2
			日本語読解中級1	1前		1			1					兼1
			日本語読解中級2	1後		1				1				兼1
			日本語聴解中級1	1前		1								兼1
日本語聴解中級2			1後		1								兼1	
日本語読解上級1			2前		1								兼1	
日本語読解上級2			2後		1								兼1	
日本語聴解上級1			2前		1								兼1	
日本語聴解上級2			2後		1								兼1	
小計(24科目)	—		6	20	0	2	0	0	0	0	0	兼28		
体育科目	体育科目	スポーツ実習1	1前		1								兼7	
		スポーツ実習2	1後		1								兼7	
		ネイチャーアクティビティ1	1前		1								兼1	
		ネイチャーアクティビティ2	1前		1								兼1	
小計(4科目)	—		0	4	0	0	0	0	0	0	0	兼9		
リベラルアーツ系科目群	リベラルアーツ系科目群	知の探究	1後		2			1					兼4	
		未来課題	2前・後		2						1		兼4	
		L&Sゼミ	2前・後		2					1			兼5	
		小計(3科目)	—		0	6	0	0	1	0	1	0	兼12	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手	
リベラルアーツ・サイエンス科目群	哲学	1前・後	2								兼3
	芸術学	1前・後	2								兼4
	日本文学	1前・後	2								兼3
	中国文学	1前・後	2								兼2
	西洋文学	1前・後	2								兼4
	言語学	1前・後	2								兼1
	ことばと文化	1前・後	2								兼5
	日本史	1前・後	2								兼2
	アジア・オセアニア史	1前・後	2								兼4
	西洋史	1前・後	2								兼1
	人文地理学	1前・後	2								兼3
	民俗学	1前・後	2								兼5
	国際異文化理解1	2・3後	10								兼1
	国際異文化理解2	3・4前	10								兼1
小計(14科目)	—	0	44	0	0	0	0	0	0	0	兼32
社会科学系科目	法学	1前・後	2								兼2
	日本国憲法	1前・後	2								兼2
	政治学	1前・後	2								兼4
	国際関係論	1前・後	2								兼4
	経済学	1前・後	2								兼5
	経営学	1前・後	2								兼2
	社会・経済思想	1前・後	2								兼1
	社会学	1前・後	2								兼1
	社会福祉学	1前・後	2								兼2
	教育学	1前・後	2								兼4
	スポーツ学	1前・後	2								兼4
	社会の心理	1前・後	2								兼3
	認知の科学	1前・後	2								兼4
小計(13科目)	—	0	26	0	0	0	0	0	0	0	兼31
自然科学系科目	ものの科学	1前・後	2								兼3
	生命の科学	1前・後	2								兼1
	情報の科学	1前・後	2								兼2
小計(3科目)	—	0	6	0	0	0	0	0	0	0	兼6
主体的学び科目群	自己との対話	1前	1								兼1
	追手門アイデンティティ	1前	2								兼2
	キャリアデザイン	2前・後	2								兼1
	ボランティア論	1前・後	2								兼1
	キャリア形成プロジェクト	1前・後	2								兼4
	キャリア言語	1前・後	2								兼1
	キャリア数学	1前・後	2								兼1
	リーダーシップ入門	1前・後	2								兼1
	ファシリテーション入門	1前・後	2								兼2
	日本事情1	1前	2								兼1
	日本事情2	1後	2								兼1
小計(11科目)	—	0	21	0	0	0	0	0	0	0	兼7

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					兼任・兼任 (外の教員を除く)
				必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手	
リベラルアーツ・サイエンス科目群	哲学	1前・後		2								兼3
	芸術学	1前・後		2								兼4
	日本文学	1前・後		2			1					兼3
	中国文学	1前		2								兼1
	西洋文学	1前・後		2								兼3
	言語学	1前・後		2								兼1
	ことばと文化	1前・後		2								兼6
	日本史	1前		2								兼2
	アジア・オセアニア史	1前・後		2								兼2
	西洋史	1前・後		2								兼2
	人文地理学	1前・後		2								兼4
	民俗学	1前・後		2								兼3
	国際異文化理解1	2・3後		10								兼1
	国際異文化理解2	3・4前		10								兼1
小計(14科目)	—	0	44	0	1	0	0	0	0	0	兼29	
社会科学系科目	法学	1前・後		2								兼3
	日本国憲法	1前・後		2								兼3
	政治学	1前・後		2								兼3
	国際関係論	1前・後		2					1			兼1
	経済学	1前・後		2								兼4
	経営学	1前・後		2								兼2
	社会・経済思想	1前・後		2								兼2
	社会学	1前・後		2								兼4
	社会福祉学	1前・後		2								兼2
	教育学	1前・後		2								兼3
	スポーツ学	1前・後		2								兼3
	社会の心理	1前・後		2								兼4
	認知の科学	1前・後		2								兼3
小計(13科目)	—	0	26	0	0	0	0	1	0	0	兼33	
自然科学系科目	ものの科学	1前・後		2				1				兼2
	生命の科学	1前・後		2								兼1
	情報の科学	1前・後		2								兼4
小計(3科目)	—	0	6	0	0	1	0	0	0	0	兼7	
主体的学び科目群	自己との対話	1前		1								兼1
	追手門アイデンティティ	1前		2			1					兼2
	キャリアデザイン	2前・後		2								兼1
	ボランティア論	1前・後		2								兼1
	キャリア形成プロジェクト	1前・後		2								兼4
	キャリア言語	1前・後		2								兼1
	キャリア数学	1前・後		2								兼1
	リーダーシップ入門	1前・後		2								兼1
	ファシリテーション入門	1前・後		2			1					兼3
	日本事情1	1前		2								兼1
	日本事情2	1後		2								兼1
小計(11科目)	—	0	21	0	1	0	0	0	0	0	兼8	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手			
基盤教育科目	主体的学び科目群 キャリア展開系科目	リーダーシップ実地基礎演習	2-3-4通	2								兼1	
		リーダーシップゼミナール1	2-3前	2								兼1	
		リーダーシップゼミナール2	2-3後	2								兼1	
		リーダーシップ実地発展演習	2-3-4通	2									兼1
		キャリア実践英語1	2前	2									兼1
		キャリア実践英語2	2後	2									兼1
		プロジェクト実践I	1-2-3通	1									兼1
		プロジェクト実践II	1-2-3通	1									兼1
		プロジェクト実践III	1-2-3通	1									兼1
		プロジェクト実践IV	1-2-3通	1									兼1
		インターンシップ実習I	1-2-3通	1									兼1
		インターンシップ実習II	1-2-3通	1									兼1
		インターンシップ実習III	1-2-3通	1									兼1
		インターンシップ実習IV	1-2-3通	1									兼1
		スポーツケア演習	2前・後	2									兼1
		交換留学I	2-3後	4									兼1
		交換留学II	3-4前	4									兼1
		海外セミナー	1-2-3休	4									兼1
		短期海外セミナー	1-2-3休	2									兼1
		Japan Program (Japanese History and Literature) 1	2-3-4前	2									兼1
		Japan Program (Japanese History and Literature) 2	2-3-4後	2									兼1
		Japan Program (Japanese Traditional and Contemporary Culture) 1	2-3-4前	2									兼1
		Japan Program (Japanese Traditional and Contemporary Culture) 2	2-3-4後	2									兼1
		Japan Program (Modern Japanese Society) 1	2-3-4前	2									兼1
		Japan Program (Modern Japanese Society) 2	2-3-4後	2									兼1
		Japan Program (Japanese Business and Management) 1	2-3-4前	2									兼1
		Japan Program (Japanese Business and Management) 2	2-3-4後	2									兼1
		Japan Program (Social Issues in Japan) 1	2-3-4前	2									兼1
		Japan Program (Social Issues in Japan) 2	2-3-4後	2									兼1
		海外インターンシップ	2-3休	4									兼1
		国際現地研修	2-3休	4									兼1
		グローバルキャリア論	2-3前	2									兼1
		日本事情3	2前	2									兼1
		日本事情4	2後	2									兼1
		留学生キャリア形成演習1	3前	2									兼3
		留学生キャリア形成演習2	3後	2									兼3
小計(36科目)		—	0	74	0	0	0	0	0	0	兼10		
学科科目	専門基礎科目	新入生演習	1前	2			8	4	3				
		日本学入門	1前	2			5	4	3				
		人文学演習	1後	2			7	4	3				
		日本文学概論1	1前	2				1					
		日本文学概論2	1後	2					1				
		古典基礎1	1前	2			1						
		古典基礎2	1後	2			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					兼任・兼任	
				必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手		
基盤教育科目	主体的学び科目群 キャリア展開系科目	リーダーシップ実地基礎演習	2-3-4通	2									兼1
		リーダーシップゼミナール1 (未開講)	2-3前	2									兼1
		リーダーシップゼミナール2 (未開講)	2-3後	2									兼1
		リーダーシップ実地発展演習	2-3-4通	2									兼1
		キャリア実践英語1	2前	2									兼1
		キャリア実践英語2	2後	2									兼1
		プロジェクト実践I	1-2-3通	1									兼1
		プロジェクト実践II	1-2-3通	1									兼1
		プロジェクト実践III	1-2-3通	1									兼1
		プロジェクト実践IV	1-2-3通	1									兼1
		インターンシップ実習I	3-4通	1									兼1
		インターンシップ実習II	3-4通	1									兼1
		インターンシップ実習III	3-4通	1									兼1
		インターンシップ実習IV	3-4通	1									兼1
		スポーツケア演習	2前・後	2									兼1
		交換留学I	1-2前・後	4									兼1
		交換留学II	3-4前	4									兼1
		海外セミナー	1-2-3休	4									兼1
		短期海外セミナー	1-2-3休	2									兼1
		Japan Program (Japanese History and Literature) 1	2-3-4前	2									兼1
		Japan Program (Japanese History and Literature) 2	2-3-4後	2									兼1
		Japan Program (Japanese Traditional and Contemporary Culture) 1	2-3-4前	2									兼1
		Japan Program (Japanese Traditional and Contemporary Culture) 2	2-3-4後	2									兼1
		Japan Program (Modern Japanese Society) 1	2-3-4前	2									兼1
		Japan Program (Modern Japanese Society) 2	2-3-4後	2									兼1
		Japan Program (Japanese Business and Management) 1	2-3-4前	2									兼1
		Japan Program (Japanese Business and Management) 2	2-3-4後	2									兼1
		Japan Program (Social Issues in Japan) 1	2-3-4前	2									兼1
		Japan Program (Social Issues in Japan) 2	2-3-4後	2									兼1
		海外インターンシップ	2-3休	4									兼1
		国際現地研修	2-3休	4									兼1
		グローバルキャリア論	2-3後	2									兼1
		日本事情3	2前	2									兼1
		日本事情4	2後	2									兼1
		留学生キャリア形成演習1 (未開講)	3前	2									兼1
		留学生キャリア形成演習2 (未開講)	3後	2									兼1
小計(36科目)		—	0	74	0	0	0	0	0	0	0	兼13	
学科科目	専門基礎科目群	新入生演習	1前	○	2			9	4	1			
		日本学入門	1前	○	2			7	4	1			
		人文学演習	1後	○	2			8	4	2			
		小計(3科目)		—	6	0	0	9	4	2	0	0	兼0
		日本文学概論1	1前	○	2				1				
日本文学概論2	1後	○	2					1					
古典基礎1	1前	○	2			1							
古典基礎2	1後	○	2			1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門基礎科目	日本語学概論1	1前	2			1						
	日本語学概論2	1後	2			1						
	日本史概論	1前	2		1							
	グローバル化と日本	1後	2		1							
	文化人類学	1前	2								兼1	
	日本文化論	1後	2		1						兼1	
	美学概論	1後	2								兼1	
	日本美術史概論	1前	2		1							
	建築文化入門	1前	2		1							
	くずし字	1-2後	2		1							
	博物館入門	1-2後	2		1							
	人文学情報検索法	1-2前	2								兼1	
	小計(19科目)	—	6	32	0	8	4	3	0	0	兼3	
専門基礎科目	日本文学1(古典)	2前	2			1						
	日本文学2(近現代)	2前	2				1					
	日本文学3(超域)	2後	2				1					
	日本文学4(漢文1)	2前	2								兼1	
	日本文学5(漢文2)	2後	2								兼1	
	日本文学史1(古典)	2後	2			1						
	日本文学史2(近現代)	2後	2				1					
	日本語学1(音声・音韻)	2前	2			1						
	日本語学2(文法)	2後	2			1						
	日本語史	2前	2		1						兼1	
	日本古代史	2後	2								兼1	
	日本中世史	2前	2			1						
	日本近世史	2前	2		1							
日本近現代史	2後	2								兼1		
日本文化史1	2前	2								兼1		
日本文化史2	2後	2			1							
西洋文化史1	2前	2								兼1		
西洋文化史2	2後	2								兼1		
日本文化遺産論	2後	2		1								
小計(19科目)	—	0	38	0	3	3	2	0	0	兼5		
専門展開科目	批評理論	3-4前	2			1						
	日本の芸能と文学	2-3前	2		1							
	大阪・京都の文学	3-4後	2		1							
	アジアの文学	3-4後	2		1							
	文学作品研究	3-4前	2		1							
	日本語の方言	2-3前	2								兼1	
	日本芸能史	2-3前	2				1					
芸能研究	3-4後	2								兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					基幹教員以外の教員(助手を除く)
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門基礎科目	日本語学概論1	1前	○	2			1					
	日本語学概論2	1後	○	2			1					
	日本史概論	1前	○	2		1						
	グローバル化と日本	1後	○	2		1						
	文化人類学	1前	○	2							兼1	
	日本文化論	1後	○	2		1						
	美学概論	1前	○	2							兼1	
	日本美術史概論	1前	○	2		1						
	建築文化入門	1前	○	2		1						
	くずし字	1-2後	○	2		1						
	博物館入門	1-2後	○	2		1						
	人文学情報検索法	1-2前	○	2							兼1	
	小計(16科目)	—	0	32	0	6	3	0	0	0	兼3	
専門基礎科目	日本文学1(古典)	2後	○	2							兼1	
	日本文学2(近現代)	2前	○	2			1					
	日本文学3(超域)	2後	○	2		1						
	日本文学4(漢文1)	2前	○	2							兼1	
	日本文学5(漢文2)	2後	○	2							兼1	
	日本文学史1(古典)	2前	○	2			1					
	日本文学史2(近現代)	2後	○	2			1					
	日本語学1(音声・音韻)	2前	○	2			1					
	日本語学2(文法)	2後	○	2			1					
	日本語史	2前	○	2		1						
	日本古代史	2後	○	2							兼1	
	日本中世史	2前	○	2			1					
	日本近世史	2前	○	2		1						
日本近現代史	2後	○	2							兼1		
西洋史概説1	2-3-4前	○	2							兼1		
西洋史概説2	2-3-4後	○	2							兼1		
東洋史概説1	2-3-4前	○	2		1							
東洋史概説2	2-3-4後	○	2		1							
日本文化史1	2前	○	2		1					兼1		
日本文化史2	2後	○	2		1					兼1		
西洋文化史1	2前	○	2					1		兼1		
西洋文化史2	2後	○	2					1		兼1		
日本文化遺産論	2後	○	2		1							
小計(23科目)	—	0	46	0	6	4	1	0	0	兼7		
専門展開科目	批評理論	3-4前		2			1					
	日本の芸能と文学	2-3前		2		1						
	大阪・京都の文学	3-4後		2		1						
	アジアの文学	3-4後		2		1						
	文学作品研究	3-4前		2		1						
日本語の方言	2-3前		2							兼1		
日本芸能史	2-3前		2					1				
芸能研究	3-4後		2							兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教	准教	講	助	助		
学 科 目	近代演劇論	3-4後	2					1				
	シナリオ論	3-4前	2					1				
	アニメ・漫画文化論	3-4後	2					1				
	日本文学特殊講義1(古典)	3-4後	2			1						
	日本文学特殊講義2(近現代)	3-4後	2			1						
	日本文学特殊講義3(超域)	3-4前	2					1				
	古文書学	2-3後	2				1					
	日本史科学	3-4前	2					1				
	史料演習	3-4前	2			1						
	日本宗教・思想史	3-4後	2									兼1
	グローバルヒストリー	3-4前	2									兼1
	畿内・上方文化論	3-4後	2									兼1
	大阪学	3-4後	2					1				
	日本史特殊講義1	3-4後	2				1					
	日本史特殊講義2	3-4後	2			1						
	アジア文化論	3-4前	2			1						
	メディア文化論	2-3前	2				1					
	ポップカルチャー論	2-3後	2				1					
	デザイン文化論	1-2-3-4後	2			1						
	都市文化史	2-3-4後	2									兼1
	都市景観論	3-4後	2				1					
	生活文化史	3-4前	2				1					
	居住空間史	1-2-3-4後	2			1						
	住宅構法論	1-2-3-4後	2									兼1
	日本建築史	2-3-4後	2			1						
	西洋建築史	2-3-4前	2			1						
近代建築史	3-4前	2			1							
地誌学1	2-3前	2			1							
地誌学2	2-3後	2			1							
日本文化特殊講義1	3-4前	2									兼1	
日本文化特殊講義2	3-4後	2									兼1	
日本文化フィールドワーク	3-4前	2					1					
小計(40科目)	—	0	80	0	8	2	3	0	0		兼7	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					専任教員以外(助手を除く)	
				必修	選択	自由	教	准教	講	助	助		
学 科 目	近代演劇論	3-4後		2						1			
	シナリオ論	3-4前		2		1							
	アニメ・漫画文化論	3-4後		2		1							
	日本文学特殊講義1(古典)	3-4後		2		1							
	日本文学特殊講義2(近現代)	3-4後		2		1							
	日本文学特殊講義3(超域)	3-4前		2		1							
	書道1	2前		2		2							兼1
	書道2	2後		2		2							兼1
	古文書学	2-3後		2				1					
	日本史科学	3-4前		2				1					
	史料演習	3-4前		2			1						
	日本宗教・思想史	3-4後		2									兼1
	グローバルヒストリー	3-4前		2		1							
	畿内・上方文化論	3-4後		2									兼1
	大阪学	3-4後		2					1				
	日本史特殊講義1	3-4後		2			1						
	日本史特殊講義2	3-4後		2		1							
	アジア文化論	3-4前		2		1							
	メディア文化論	2-3前		2		1							
	ポップカルチャー論	2-3後		2		1							
	デザイン文化論	1-2-3-4後		2		1							
	建築文化設計1	2-3-4後		3		1							兼1
	建築文化設計2	2-3-4後		3		1	1						
	都市文化史	2-3-4後		2						1			
	都市景観論	3-4後		2		1							
	生活文化史	3-4前		2		1							
居住空間史	1-2-3-4後		2		1								
住宅構法論	1-2-3-4後		2					1					
日本建築史	2-3-4後		2		1								
西洋建築史	2-3-4前		2						1				
近代建築史	3-4前		2						1				
建築文化計画	3-4後		2									兼1	
建築の環境1	2-3-4後		2									兼1	
建築の環境2	3-4前		2									兼1	
地誌学1	2-3前		2		1							兼1	
地誌学2	2-3後		2		1							兼1	
人文地理学概説1	2-3-4後		2									兼2	
人文地理学概説2	2-3-4後		2									兼2	
自然地理学概説1	2-3-4後		2									兼1	
自然地理学概説2	2-3-4後		2									兼1	
日本文化特殊講義1	3-4前		2									兼1	
日本文化特殊講義2	3-4後		2									兼1	
日本文化フィールドワーク	3-4前		2					1					
小計(51科目)	—		0	104	0	11	3	2	0	0		兼13	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	日本語教育入門	2前	2								兼1
	日本語教授法	2後	2								兼1
	日本語教育演習	2後	2								兼1
	日本語教育実習	3前	1								兼1
	書道1	2前	2								兼1
	書道2	2後	2								兼1
	国語科教育論1	2前	2								兼1
	国語科教育論2	2後	2								兼1
	国語科教育研究1	3前	2								兼1
	国語科教育研究2	3後	2								兼1
	電子出版	2後	2								兼1
	第二言語習得	2前	2								兼1
	言語と心理	2後	2								兼1
	博物館概論	1-2-3前	2								兼1
	博物館経営論	2-3-4後	2								兼1
	博物館資料論	2-3-4前	2								兼1
	博物館資料保存論	2-3-4後	2								兼1
	博物館展示論	2-3-4前	2								兼1
	博物館教育論	2-3-4後	2								兼1
	博物館情報・メディア論	2-3-4後	2								兼1
	コンピュータデザイン	2-3-4前	2			1					
	博物館実習	3通	3								兼2
	製図基礎	1-2-3-4後	2			1					
	建築文化論1	2-3-4後	2								兼1
	建築文化論2	3-4前	2								兼1
	建築文化論3	3-4前	2								兼1
	建築文化論4	3-4後	2								兼1
	西洋史概説1	2-3-4前	2								兼1
	西洋史概説2	2-3-4後	2								兼1
	東洋史概説1	2-3-4前	2								兼1
	東洋史概説2	2-3-4後	2								兼1
	人文地理学概説1	2-3-4前	2								兼1
	人文地理学概説2	2-3-4後	2								兼1
	自然地理学概説1	2-3-4前	2								兼1
	自然地理学概説2	2-3-4後	2								兼1
	法律学概論1	2-3-4前	2								兼1
	法律学概論2	2-3-4前	2								兼1
	社会学概論1	2-3-4前	2								兼1
	社会学概論2	2-3-4後	2								兼1
	倫理学概論1	2-3-4前	2								兼1
	倫理学概論2	2-3-4後	2								兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					基幹教員以外 の教員除 く (助手を 除く)
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	日本語教育入門	1前		2								兼1
	日本語教授法	2前		2								兼1
	日本語教育演習	2後		2								兼1
	日本語教育実習	3前		1								兼1
	国語科教育論1	2前		2				1				
	国語科教育論2	2後		2				1				
	国語科教育論3	3前		2				1				
	国語科教育論4	3後		2				1				
	電子出版	2前		2								兼1
	第二言語習得	2前		2								兼1
	言語と心理	2前		2								兼1
	博物館概論	1-2-3前		2								兼1
	博物館経営論	2-3-4後		2								兼1
	博物館資料論	2-3-4前		2								兼1
	博物館資料保存論	2-3-4後		2								兼1
	博物館展示論	2-3-4前		2								兼1
	博物館教育論	2-3-4後		2								兼1
	博物館情報・メディア論	2-3-4後		2								兼1
	コンピュータデザイン	2-3-4前		2				1				兼1
	博物館実習	3通		3								兼1
	製図基礎	1-2-3-4後		2				1				兼1
	建築の構造1	1-2-3-4後		2								兼1
	建築の構造2	2-3-4後		2								兼1
	建築文化論1	2-3-4後		2								兼1
	建築文化論2	3-4前		2								兼1
	建築文化論3	3-4前		2					1			
	建築文化論4	3-4後		2								兼1
	法律学概論1	2-3-4前		2								兼1
	法律学概論2	2-3-4後		2								兼1
	社会学概論1	2-3-4前		2					1			
	社会学概論2	2-3-4後		2					1			
	哲学概論1	2-3-4後		2								兼2
	哲学概論2	2-3-4後		2								兼2
	倫理学概論1	2-3-4前		2								兼1
	倫理学概論2	2-3-4後		2								兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手			
学科学目	社会科学教育論1 (地理歴史分野)	2-3・4前	2									兼1	
	社会科学教育論2 (公民分野)	2-3・4前	2									兼1	
	社会科・地理歴史科教育論	2-3・4後	2									兼1	
	社会科・公民科教育論	2-3・4後	2									兼1	
	社会教育概論1	1-2-3・4前	2									兼1	
	社会教育概論2	1-2-3・4前	2									兼1	
	小計(47科目)	—	0	94	0	2	0	0	0	0	0	0	兼25
	専門演習科目	文献講読	2前	2			8	4	3				
		専門演習1	2後	2			8	4	3				
		専門演習2	3前	2			8	4	3				
専門演習3		3後	2			8	4	3					
専門演習4		4前	2			8	4	3					
専門演習5		4後	2			8	4	3					
小計(6科目)	—	12	0	0	8	4	3	0	0	0	0	兼0	
専門科目研究	卒業研究	4通	6			8	4	3					
	小計(1科目)	—	6	0	0	8	4	3	0	0	0	兼0	
合計(244科目)			—	30	451	0	8	4	3	0	0	兼129	
卒業要件及び履修方法													
必修科目30単位、基盤教育科目の選択科目から22単位以上、学科学目の選択科目から32単位以上を修得し、124単位以上修得すること。(履修科目の登録の上限:1年次前期18単位、1年次後期~4年次後期22単位) なお、専門基礎科目の選択科目から12単位以上を選択必修とする。													

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					兼任・兼任以外(の教員を除く)
				必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手	
学科学目	社会科学教育論1 (地理歴史分野)	2-3・4前		2								兼1
	社会科学教育論2 (公民分野)	2-3・4前		2								兼1
	社会科・地理歴史科教育論	2-3・4後		2								兼1
	社会科・公民科教育論	2-3・4後		2								兼1
	社会教育概論1	1-2-3・4前		2								兼1
	社会教育概論2	1-2-3・4前		2								兼1
	国際コミュニケーション論	2前・後		4								兼1
	国際事情	2後		4								兼1
	国際特別演習	2前		4								兼1
	国際表現演習	2前		4								兼1
小計(45科目)	—	0	98	0	1	2	0	0	0	0	兼21	
専門演習科目	文献講読	2前	○	2			7	5	2			
	専門演習1	2後	○	2			7	6	2			
	専門演習2	3前	○	2			7	6	2			
	専門演習3	3後	○	2			7	6	2			
	専門演習4	4前	○	2			9	5	2			
	専門演習5	4後	○	2			9	5	2			
小計(6科目)	—	12	0	0	10	6	2	0	0	0	兼0	
専門科目研究	卒業研究	4通	○	6			9	5	2			
	小計(1科目)	—	6	0	0	9	5	2	0	0	0	兼0
合計(257科目)			—	30	487	0	12	7	2	1	0	兼136
卒業要件及び履修方法												
必修科目30単位、共通教育科目の選択科目から22単位以上、学科学目の選択科目から32単位以上を修得し、124単位以上修得すること。(履修科目の登録の上限:前期22単位、後期22単位) なお、専門基礎科目の選択科目から12単位以上を選択必修とする。												

【令和6年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
共通教育科目	初年次科目	敬語処理入門	1前	2								兼1	
		日本語表現	1前	2								兼3	
		コンピュータ入門1	1前	1								兼1	
		コンピュータ入門2	1後	1								兼1	
		小計(4科目)	—	0	6	0	0	0	0	0	0	0	兼5
	外国言語科目	ファウンデーション科目群	総合英語1	1前	2								兼11
			総合英語2	1後	2								兼11
			Advanced English1	2前	1								兼1
			Advanced English2	2後	1								兼1
			Academic English1 (未開講)	2-3前	1								兼1
			Academic English2 (未開講)	2-3後	1								兼1
			Online English Seminar1	1前	1								兼13
			Online English Seminar2	1後	1								兼13
			Online English Seminar3	2前	1								兼1
			Online English Seminar4	2後	1								兼1
			ドイツ語1	1前・後	1								兼3
			ドイツ語2	1前・後	1								兼3
			フランス語1	1前・後	1								兼4
			フランス語2	1前・後	1								兼4
			中国語1	1前・後	1			1					兼4
			中国語2	1前・後	1								兼2
			日本語読解中級1	1前	1								兼2
			日本語読解中級2	1後	1								兼2
			日本語聴解中級1	1前	1								兼1
日本語聴解中級2			1後	1								兼1	
日本語読解上級1			2前	1								兼1	
日本語読解上級2			2後	1								兼1	
日本語聴解上級1			2前	1								兼1	
日本語聴解上級2			2後	1								兼1	
小計(24科目)	—	6	20	0	1	0	0	0	0	0	兼28		
体育科目	体育科目	スポーツ実習1	1前	1								兼7	
		スポーツ実習2	1後	1								兼6	
		ネイチャーアクティビティ1	1前	1								兼1	
		ネイチャーアクティビティ2	1前	1								兼1	
		小計(4科目)	—	0	4	0	0	0	0	0	0	0	兼8
リベラルアーツ・サイエンス科目群	リベラルアーツ・サイエンス科目群	知の探究	1後	2			1					兼4	
		未来課題	2前・後	2								兼4	
		L&Sゼミ	2前・後	2								兼7	
		小計(3科目)	—	0	6	0	0	1	0	0	0	0	兼14

【令和5年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
共通教育科目	初年次科目	敬語処理入門	1前・後	2								兼1	
		日本語表現	1前	2								兼6	
		コンピュータ入門1	1前	1								兼1	
		コンピュータ入門2	1後	1								兼1	
		小計(4科目)	—	0	6	0	0	0	0	0	0	0	兼8
	外国言語科目	ファウンデーション科目群	総合英語1	1前	2								兼11
			総合英語2	1後	2								兼12
			Advanced English1	2前	1								兼1
			Advanced English2	2後	1								兼1
			Academic English1 (未開講)	2-3前	1								兼1
			Academic English2 (未開講)	2-3後	1								兼1
			Online English Seminar1	1前	1								兼11
			Online English Seminar2	1後	1								兼11
			Online English Seminar3 (未開講)	2前	1								兼2
			Online English Seminar4 (未開講)	2後	1								兼2
			ドイツ語1	1前・後	1								兼3
			ドイツ語2	1前・後	1								兼3
			フランス語1	1前・後	1								兼6
			フランス語2	1前・後	1								兼5
			中国語1	1前・後	1								兼7
			中国語2	1前・後	1								兼7
			日本語読解中級1	1前	1								兼2
			日本語読解中級2	1後	1								兼3
			日本語聴解中級1	1前	1								兼2
日本語聴解中級2			1後	1								兼2	
日本語読解上級1			2前	1								兼2	
日本語読解上級2			2後	1								兼2	
日本語聴解上級1			2前	1								兼2	
日本語聴解上級2			2後	1								兼2	
小計(24科目)	—	6	20	0	0	0	0	0	0	0	兼33		
体育科目	体育科目	スポーツ実習1	1前	1								兼8	
		スポーツ実習2	1後	1								兼7	
		ネイチャーアクティビティ1	1休	1								兼1	
		ネイチャーアクティビティ2	1休	1								兼2	
		小計(4科目)	—	0	4	0	0	0	0	0	0	0	兼9
リベラルアーツ・サイエンス科目群	リベラルアーツ・サイエンス科目群	知の探究	1後	2			1					兼9	
		未来課題	2前・後	2								兼3	
		L&Sゼミ	2前・後	2								兼7	
		小計(3科目)	—	0	6	0	0	1	0	0	0	0	兼15

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通教育科目	人文学系科目	哲学	1前・後	2								兼3
		芸術学	1前・後	2								兼5
		日本文学	1前・後	2		1	1					兼4
		中国文学	1前・後	2								兼2
		西洋文学	1前・後	2								兼5
		言語学	1前・後	2								兼3
		ことばと文化	1前・後	2								兼5
		日本史	1前・後	2								兼3
		アジア・オセアニア史	1前・後	2								兼3
		西洋史	1前・後	2								兼2
		人文地理学	1前・後	2								兼4
		民俗学	1前・後	2		1						兼4
		国際異文化理解1	2-3後	10								兼1
		国際異文化理解2	3-4前	10								兼1
	小計(14科目)	—	0	44	0	2	1	0	0	0	0	兼38
	社会科学系科目	法学	1前・後	2								兼5
		日本国憲法	1前・後	2								兼4
		政治学	1前・後	2								兼3
		国際関係論	1前・後	2								兼2
		経済学	1前・後	2								兼5
		経営学	1前・後	2								兼3
		社会・経済思想	1前・後	2								兼2
		社会学	1前・後	2								兼4
		社会福祉学	1前・後	2								兼2
		教育学	1前・後	2			1					兼3
		スポーツ学	1前・後	2								兼3
		社会の心理	1前・後	2								兼4
		認知の科学	1前・後	2								兼5
	小計(13科目)	—	0	26		0	1	0	0	0	0	兼40
	自然科学系科目	ものの科学	1前・後	2								兼4
		生命の科学	1前・後	2								兼1
		情報の科学	1前・後	2								兼4
		小計(3科目)	—	0	6	0	0	0	0	0	0	兼9
主体的学び科目群	自己との対話	1前	1								兼2	
	追手門アイデンティティ	1後	2								兼2	
	キャリアデザイン	2前・後	2								兼1	
	ボランティア論	1前・後	2								兼1	
	キャリア形成プロジェクト	1前・後	2								兼4	
	キャリア言語	1前・後	2								兼1	
	キャリア数学	1前・後	2								兼1	
	リーダーシップ入門	1前・後	2								兼1	
	ファシリテーション入門	1前・後	2								兼3	
	日本事情1	1前	2								兼1	
	日本事情2	1後	2								兼1	
小計(11科目)	—	0	21	0	0	0	0	0	0	0	兼11	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通教育科目	人文学系科目	哲学	1前・後	2								兼3
		芸術学	1前・後	2			1					兼6
		日本文学	1前・後	2			1	1				兼3
		中国文学	1前・後	2								兼2
		西洋文学	1前・後	2						1		兼8
		言語学	1前・後	2				1				兼3
		ことばと文化	1前・後	2								兼5
		日本史	1前・後	2				1	1			兼5
		アジア・オセアニア史	1前・後	2								兼5
		西洋史	1前・後	2								兼2
		人文地理学	1前・後	2								兼3
		民俗学	1前・後	2								兼5
		国際異文化理解1	2-3後	10								兼1
		国際異文化理解2	3-4前	10								兼1
	小計(14科目)	—	0	44	0	4	2	1	0	0	0	兼39
	社会科学系科目	法学	1前・後	2								兼4
		日本国憲法	1前・後	2								兼4
		政治学	1前・後	2								兼3
		国際関係論	1前・後	2								兼2
		経済学	1前・後	2								兼6
		経営学	1前・後	2								兼4
		社会・経済思想	1前・後	2								兼2
		社会学	1前・後	2								兼5
		社会福祉学	1前・後	2								兼2
		教育学	1前・後	2								兼3
		スポーツ学	1前・後	2								兼4
		社会の心理	1前・後	2								兼4
		認知の科学	1前・後	2								兼6
	小計(13科目)	—	0	26		0	0	0	0	0	0	兼42
	自然科学系科目	ものの科学	1前・後	2								兼2
		生命の科学	1前・後	2								兼1
		情報の科学	1前・後	2								兼3
		小計(3科目)	—	0	6	0	0	0	0	0	0	兼6
主体的学び科目群	自己との対話	1前	1								兼2	
	追手門アイデンティティ	1前	2								兼5	
	キャリアデザイン	2前・後	2								兼1	
	ボランティア論	1前・後	2								兼1	
	キャリア形成プロジェクト	1前・後	2								兼4	
	キャリア言語	1前・後	2								兼1	
	キャリア数学	1前・後	2								兼1	
	リーダーシップ入門	1前・後	2								兼1	
	ファシリテーション入門	1前・後	2								兼3	
	日本事情1	1前	2								兼2	
	日本事情2	1後	2								兼2	
小計(11科目)	—	0	21	0	0	0	0	0	0	0	兼12	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通教育科目	主体的学び科目群 キャリア展開系科目	リーダーシップ実地基礎演習	2・3・4通	2								兼1
		リーダーシップゼミナール1 (未開講)	2・3前	2								兼1
		リーダーシップゼミナール2 (未開講)	2・3後	2								兼1
		リーダーシップ実地発展演習	2・3・4通	2								兼1
		キャリア実践英語1	2前	2								兼2
		キャリア実践英語2	2後	2								兼2
		プロジェクト実践I	1・2・3通	1								兼1
		プロジェクト実践II	1・2・3通	1								兼1
		プロジェクト実践III	1・2・3通	1								兼1
		プロジェクト実践IV	1・2・3通	1								兼1
		インターンシップ実習I	3・4通	1								兼1
		インターンシップ実習II	3・4通	1								兼1
		インターンシップ実習III	3・4通	1								兼1
		インターンシップ実習IV	3・4通	1								兼1
		スポーツケア演習	2後	2								兼1
		交換留学I	2・3前	4								兼1
		交換留学II	3・4前	4								兼1
		海外セミナー	1・2・3休	4								兼1
		短期海外セミナー	1・2・3休	2								兼1
		Japan Program (Japanese History and Literature) 1	2・3・4通	2								兼1
		Japan Program (Japanese History and Literature) 2	2・3・4通	2								兼1
		Japan Program (Japanese Traditional and Contemporary Culture) 1	2・3・4通	2								兼1
		Japan Program (Japanese Traditional and Contemporary Culture) 2	2・3・4通	2								兼1
		Japan Program (Modern Japanese Society) 1	2・3・4通	2								兼1
		Japan Program (Modern Japanese Society) 2	2・3・4通	2								兼1
		Japan Program (Japanese Business and Management) 1	2・3・4通	2								兼1
		Japan Program (Japanese Business and Management) 2	2・3・4通	2								兼1
		Japan Program (Social Issues in Japan) 1	2・3・4通	2								兼1
		Japan Program (Social Issues in Japan) 2	2・3・4通	2								兼1
		海外インターンシップ	2・3休	4								兼1
		国際現地研修	2・3休	4								兼1
		グローバルキャリア論	2・3後	2								兼1
		日本事情3	2前	2								兼1
		日本事情4	2後	2								兼1
		留学生キャリア形成演習1 (未開講)	3前	2								兼1
		留学生キャリア形成演習2 (未開講)	3後	2								兼1
小計(36科目)	—	0	74	0	0	0	0	0	0	0	兼10	
学科科目	専ら基礎科目群	新入生演習	1前	2		6	5	1				
		日本学入門	1前	2		7	4	1				
		人文学演習	1後	2		7	5	2				
		小計(3科目)	—	6	0	0	8	5	2	0	0	兼0
		日本文学概論1	1前	2				1				
		日本文学概論2	1後	2				1				
古典基礎1	1前	2		1								
古典基礎2	1後	2		1								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通教育科目	主体的学び科目群 キャリア展開系科目	リーダーシップ実地基礎演習	2・3・4通	2								兼1
		リーダーシップゼミナール1	2・3前	2								兼1
		リーダーシップゼミナール2	2・3後	2								兼1
		リーダーシップ実地発展演習	2・3・4通	2								兼1
		キャリア実践英語1	2前	2								兼2
		キャリア実践英語2	2後	2								兼2
		プロジェクト実践I	1・2・3通	1								兼1
		プロジェクト実践II	1・2・3通	1								兼1
		プロジェクト実践III	1・2・3通	1								兼1
		プロジェクト実践IV	1・2・3通	1								兼1
		インターンシップ実習I	3・4通	1								兼1
		インターンシップ実習II	3・4通	1								兼1
		インターンシップ実習III	3・4通	1								兼1
		インターンシップ実習IV	3・4通	1								兼1
		スポーツケア演習	2前・後	2								兼1
		交換留学I	2・3後	4								兼1
		交換留学II	3・4前	4								兼1
		海外セミナー	1・2・3休	4								兼1
		短期海外セミナー	1・2・3休	2								兼1
		Japan Program (Japanese History and Literature) 1	2・3・4通	2								兼1
		Japan Program (Japanese History and Literature) 2	2・3・4通	2								兼1
		Japan Program (Japanese Traditional and Contemporary Culture) 1	2・3・4通	2								兼1
		Japan Program (Japanese Traditional and Contemporary Culture) 2	2・3・4通	2								兼1
		Japan Program (Modern Japanese Society) 1	2・3・4通	2								兼1
		Japan Program (Modern Japanese Society) 2	2・3・4通	2								兼1
		Japan Program (Japanese Business and Management) 1	2・3・4通	2								兼1
		Japan Program (Japanese Business and Management) 2	2・3・4通	2								兼1
		Japan Program (Social Issues in Japan) 1	2・3・4通	2								兼1
		Japan Program (Social Issues in Japan) 2	2・3・4通	2								兼1
		海外インターンシップ	2・3休	4								兼1
		国際現地研修	2・3休	4								兼1
		グローバルキャリア論	2・3前	2								兼1
		日本事情3	2前	2								兼1
		日本事情4	2後	2								兼1
		留学生キャリア形成演習1	3前	2								兼1
		留学生キャリア形成演習2	3後	2								兼1
小計(36科目)	—	0	74	0	0	0	0	0	0	0	兼10	
学科科目	専ら基礎科目群	新入生演習	1前	2			10	4	3			
		日本学入門	1前	2			7	3	2			
		人文学演習	1後	2			10	4	3			
		小計(3科目)	—	6	0	0	10	3	3	0	0	兼0
		日本文学概論1	1前	2				1				
		日本文学概論2	1後	2					1			
古典基礎1	1前	2		1								
古典基礎2	1後	2		1								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
学科学科目	日本語学概論1	1前	2			1							
	日本語学概論2	1後	2			1							
	日本史概論	1前	2		1								
	グローバル化と日本	1後	2		1								
	文化人類学	1前	2								兼1		
	日本文化論	1後	2		1							兼1	
	美学概論	1後	2									兼1	
	日本美術史概論	1前	2		1							兼1	
	建築文化入門	1前	2		1								
	くずし字	1-2後	2		1								
	博物館入門	1-2後	2		1								
	人文学情報検索法	1-2前	2									兼1	
	小計(16科目)		-	0	32	0	6	3	0	0	0	兼3	
	学科学科目	日本文学1(古典)	2後	2			1						
		日本文学2(近現代)	2前	2			1						
		日本文学3(超域)	2後	2		1							
日本文学4(漢文1)		2前	2								兼1		
日本文学5(漢文2)		2後	2								兼1		
日本文学史1(古典)		2前	2			1							
日本文学史2(近現代)		2後	2			1							
日本語学1(音声・音韻)		2前	2			1							
日本語学2(文法)		2後	2			1							
日本語史		2前	2		1							兼1	
日本古代史		2後	2									兼1	
日本中世史		2前	2			1							
日本近世史		2前	2		1								
日本近現代史		2後	2									兼1	
西洋史概説1		2-3-4前	2									兼1	
西洋史概説2		2-3-4後	2									兼1	
東洋史概説1		2-3-4前	2		1							兼1	
東洋史概説2		2-3-4後	2		1							兼1	
日本文化史1		2前	2		1							兼1	
日本文化史2		2後	2		1	1							
西洋文化史1		2前	2					1				兼1	
西洋文化史2		2後	2					1				兼1	
日本文化遺産論		2後	2			1							
小計(23科目)		-	0	46	0	6	4	1	0	0	兼6		
学科学科目	批評理論	3-4前	2			1							
	日本の芸能と文学	2-3前	2		1								
	大阪・京都の文学	3-4後	2		1								
	アジアの文学	3-4後	2		1								
	文学作品研究	3-4前	2		1								
	日本語の方言	2-3前	2									兼1	
	日本芸能史	2-3前	2					1					
	芸能研究	3-4後	2									兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
学科学科目	日本語学概論1	1前	2			1							
	日本語学概論2	1後	2			1							
	日本史概論	1前	2		1								
	グローバル化と日本	1後	2		1								
	文化人類学	1後	2									兼1	
	日本文化論	1後	2				2						
	美学概論	1前	2									兼1	
	日本美術史概論	1前	2		1							兼1	
	建築文化入門	1前	2		1								
	くずし字	1-2後	2		1								
	博物館入門	1-2後	2		1								
	人文学情報検索法	1-2前	2									兼1	
	小計(16科目)		-	0	32	0	6	2	1	0	0	兼3	
	学科学科目	日本文学1(古典)	2後	2			1						
		日本文学2(近現代)	2前	2						1			
		日本文学3(超域)	2後	2					1				
日本文学4(漢文1)		2前	2									兼1	
日本文学5(漢文2)		2後	2									兼1	
日本文学史1(古典)		2前	2			1							
日本文学史2(近現代)		2後	2			1				1			
日本語学1(音声・音韻)		2前	2			1							
日本語学2(文法)		2後	2			1							
日本語史		2前	2		1								
日本古代史		2後	2									兼1	
日本中世史		2前	2			1							
日本近世史		2前	2		1								
日本近現代史		2後	2									兼1	
西洋史概説1		2-3-4前	2									兼1	
西洋史概説2		2-3-4後	2									兼1	
東洋史概説1		2-3-4前	2		1							兼2	
東洋史概説2		2-3-4後	2		1							兼2	
日本文化史1		2前	2		1							兼1	
日本文化史2		2後	2		1	1							
西洋文化史1		2前	2						1			兼1	
西洋文化史2		2後	2						1			兼1	
日本文化遺産論		2後	2			1							
小計(23科目)		-	0	46	0	5	3	2	0	0	兼6		
学科学科目	批評理論	3-4前	2						1				
	日本の芸能と文学	2-3前	2		1								
	大阪・京都の文学	3-4後	2		1								
	アジアの文学	3-4後	2		1								
	文学作品研究	3-4前	2		1								
	日本語の方言	2-3前	2									兼1	
	日本芸能史	2-3前	2						1				
	芸能研究	3-4後	2									兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	近代演劇論	3・4後		2				1				
	シナリオ論	3・4前		2		1						
	アニメ・漫画文化論	3・4後		2		1						
	日本文学特殊講義1(古典)	3・4後		2		1						
	日本文学特殊講義2(近現代)	3・4後		2		1						
	日本文学特殊講義3(超域)	3・4前		2		1						
	書道1	2前		2							兼1	
	書道2	2後		2							兼1	
	古文書学	2・3後		2			1					
	日本史科学	3・4前		2			1					
	史料演習	3・4前		2		1						
	日本宗教・思想史	3・4後		2							兼1	
	グローバルヒストリー	3・4前		2		1						
	畿内・上方文化論	3・4後		2							兼1	
	大阪学	3・4後		2				1				
	日本史特殊講義1	3・4後		2			1					
	日本史特殊講義2	3・4後		2		1						
	アジア文化論	3・4前		2		1						
	メディア文化論	2・3前		2		1						
	ポップカルチャー論	2・3後		2		1						
	デザイン文化論	1・2・3・4後		2		1						
	建築文化設計1	2・3・4前		3		1					兼1	
	建築文化設計2	2・3・4後		3		1					兼1	
	都市文化史	2・3・4後		2				1				
	都市景観論	3・4後		2		1						
	生活文化史	3・4前		2		1						
	居住空間史	1・2・3・4後		2		1						
	住宅構法論	1・2・3・4後		2			1					
	日本建築史	2・3・4前		2		1						
	西洋建築史	2・3・4後		2				1				
	近代建築史	3・4前		2				1				
	建築文化計画	3・4後		2			1					
	建築の環境1	2・3・4後		2							兼1	
	建築の環境2	3・4前		2							兼1	
	地誌学1	2・3前		2		1					兼1	
	地誌学2	2・3後		2		1					兼1	
	人文地理学概説1	2・3・4前		2							兼2	
	人文地理学概説2	2・3・4後		2							兼2	
	自然地理学概説1	2・3・4前		2							兼1	
	自然地理学概説2	2・3・4後		2							兼1	
	日本文化特殊講義1	3・4前		2							兼1	
	日本文化特殊講義2	3・4後		2							兼1	
	日本文化フィールドワーク	3・4前		2				1				
	小計(51科目)		0	104	0	11	3	2	0	0	兼12	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	近代演劇論	3・4後		2				1				
	シナリオ論	3・4前		2		1						
	アニメ・漫画文化論	3・4後		2		1						
	日本文学特殊講義1(古典)	3・4後		2		1						
	日本文学特殊講義2(近現代)	3・4後		2		1						
	日本文学特殊講義3(超域)	3・4前		2		1						
	書道1	2前		2							兼1	
	書道2	2後		2							兼1	
	古文書学	2・3後		2			1					
	日本史科学	3・4前		2			1					
	史料演習	3・4前		2		1						
	日本宗教・思想史	3・4後		2							兼1	
	グローバルヒストリー	3・4前		2		1					兼1	
	畿内・上方文化論	3・4後		2							兼1	
	大阪学	3・4後		2				1				
	日本史特殊講義1	3・4後		2			1					
	日本史特殊講義2	3・4後		2		1						
	アジア文化論	3・4前		2		1						
	メディア文化論	2・3前		2		1						
	ポップカルチャー論	2・3後		2		1						
	デザイン文化論	1・2・3・4後		2		1						
	建築文化設計1	2・3・4前		3		1	1				兼1	
	建築文化設計2	2・3・4後		3		1	1				兼1	
	都市文化史	2・3・4後		2				1	1			
	都市景観論	3・4後		2		1						
	生活文化史	3・4前		2		1						
	居住空間史	1・2・3・4後		2		1						
	住宅構法論	1・2・3・4後		2			1					
	日本建築史	2・3・4前		2		1						
	西洋建築史	2・3・4後		2				1		1		
	近代建築史	3・4前		2				1				
	建築文化計画	3・4後		2				1				
	建築の環境1	2・3・4後		2							兼1	
	建築の環境2	3・4前		2							兼1	
	地誌学1	2・3前		2		1					兼1	
	地誌学2	2・3後		2		1					兼1	
	人文地理学概説1	2・3・4前		2							兼2	
	人文地理学概説2	2・3・4後		2							兼2	
	自然地理学概説1	2・3・4前		2							兼1	
	自然地理学概説2	2・3・4後		2							兼1	
	日本文化特殊講義1	3・4前		2							兼1	
	日本文化特殊講義2	3・4後		2							兼1	
	日本文化フィールドワーク	3・4前		2				1				
	小計(51科目)		0	104	0	10	2	3	0	0	兼12	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
学科学目 専門関連科目群 専門関連科目	日本語教育入門	2前	2								兼1
	日本語教授法	2後	2								兼1
	日本語教育演習	2後	2								兼1
	日本語教育実習	3前	1								兼1
	国語科教育論1	2前	2			1					兼1
	国語科教育論2	2後	2			1					兼1
	国語科教育論3	3前	2								兼1
	国語科教育論4	3後	2								兼1
	電子出版	2後	2								兼1
	第二言語習得	2後	2								兼1
	言語と心理	2後	2								兼1
	博物館概論	1-2-3前	2								兼1
	博物館経営論	2-3-4後	2								兼1
	博物館資料論	2-3-4前	2								兼1
	博物館資料保存論	2-3-4前	2								兼1
	博物館展示論	2-3-4前	2								兼1
	博物館教育論	2-3-4後	2								兼1
	博物館情報・メディア論	2-3-4後	2								兼1
	コンピュータデザイン	2-3-4前	2			1					兼1
	博物館実習	3通	3								兼1
	製図基礎	1-2-3-4後	2			1					兼1
	建築の構造1	1-2-3-4後	2								兼1
	建築の構造2	2-3-4前	2								兼1
	建築文化論1	2-3-4後	2								兼1
	建築文化論2	3-4前	2								兼1
	建築文化論3	3-4前	2			1					兼1
	建築文化論4	3-4後	2								兼1
	法学概論1	2-3-4前	2								兼1
法学概論2	2-3-4後	2								兼1	
社会学概論1	2-3-4前	2			1					兼1	
社会学概論2	2-3-4後	2			1					兼1	
哲学概論1	2-3-4前	2								兼1	
哲学概論2	2-3-4後	2								兼2	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
学科学目 専門関連科目群 専門関連科目	日本語教育入門	2前	2								兼1
	日本語教授法	2後	2								兼1
	日本語教育演習	2後	2								兼1
	日本語教育実習	3前	1								兼1
	国語科教育論1	2前	2								兼1
	国語科教育論2	2後	2								兼1
	国語科教育論3	3前	2								兼1
	国語科教育論4	3後	2								兼1
	電子出版	2後	2								兼1
	第二言語習得	2前	2								兼1
	言語と心理	2前	2								兼1
	博物館概論	1-2-3前	2								兼1
	博物館経営論	2-3-4後	2								兼1
	博物館資料論	2-3-4前	2								兼1
	博物館資料保存論	2-3-4前	2								兼1
	博物館展示論	2-3-4前	2								兼1
	博物館教育論	2-3-4後	2								兼1
	博物館情報・メディア論	2-3-4後	2								兼1
	コンピュータデザイン	2-3-4前	2			1	1				兼1
	博物館実習	3通	3								兼2
	製図基礎	1-2-3-4後	2			1	1	1			兼1
	建築の構造1	1-2-3-4後	2								兼1
	建築の構造2	2-3-4前	2								兼1
	建築文化論1	2-3-4後	2								兼1
	建築文化論2	3-4前	2								兼1
	建築文化論3	3-4前	2					1			兼1
	建築文化論4	3-4後	2								兼1
	法学概論1	2-3-4前	2								兼1
法学概論2	2-3-4後	2								兼1	
社会学概論1	2-3-4前	2			1					兼1	
社会学概論2	2-3-4後	2			1					兼1	
哲学概論1	2-3-4前	2								兼1	
哲学概論2	2-3-4後	2								兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学科学目	専門関連科目群 倫理学概論1 倫理学概論2 社会科教育論1(地理歴史分野) 社会科教育論2(公民分野) 社会科・地理歴史科教育論 社会科・公民科教育論 社会教育概論1 社会教育概論2 国際コミュニケーション論 国際事情 国際特別演習 国際表現演習	2-3-4前	2									兼1
		2-3-4後	2									兼1
		2-3-4前	2									兼1
		2-3-4前	2									兼1
		2-3-4後	2									兼1
		2-3-4後	2									兼1
		1-2-3-4前	2									兼1
		1-2-3-4後	2									兼1
		2前	4			1						兼1
		2後	4			1						兼1
	2前	4			1						兼1	
	2後	4			1						兼1	
	小計(45科目)	—	0	98	0	1	2	0	0	0	0	兼23
	専門演習科目群 文献講読 専門演習1 専門演習2 専門演習3 専門演習4 専門演習5 小計(6科目)	2前	2			7	6	2				
		2後	2			7	6	2				
		3前	2			9	5	2				
		3後	2			9	5	2				
		4前	2			8	4	3				
		4後	2			8	4	3				
	小計(6科目)	—	12	0	0	10	6	2	0	0	0	兼0
専門研究 卒業研究 小計(1科目)	4通	6			8	4	3					
	—	6	0	0	8	4	3	0	0	0	兼0	
合計(257科目)		—	30	487	0	11	6	2	0	0	兼151	
卒業要件及び履修方法												
必修科目30単位、 共通教育科目 の選択科目から22単位以上、学科学目の選択科目から32単位以上を修得し、124単位以上を修得すること。(履修科目の登録の上限:前期22単位、後期22単位)なお、 専門基本科目 の選択科目から12単位以上を選択必修とする。												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学科学目	専門関連科目群 倫理学概論1 倫理学概論2 社会科教育論1(地理歴史分野) 社会科教育論2(公民分野) 社会科・地理歴史科教育論 社会科・公民科教育論 社会教育概論1 社会教育概論2 国際コミュニケーション論 国際事情 国際特別演習 国際表現演習	2-3-4前	2									兼1
		2-3-4後	2									兼1
		2-3-4前	2									兼1
		2-3-4前	2									兼1
		2-3-4後	2									兼1
		2-3-4後	2									兼1
		1-2-3-4前	2									兼1
		1-2-3-4後	2									兼2
		2前	4			1						
		2後	4			1						
	2前	4			1							
	2後	4			1							
	小計(45科目)	—	0	98	0	4	1	1	0	0	0	兼20
	専門演習科目群 文献講読 専門演習1 専門演習2 専門演習3 専門演習4 専門演習5 小計(6科目)	2前	2			9	4	3				
		2後	2			10	4	3				
		3前	2			10	4	3				
		3後	2			10	4	3				
		4前	2			10	4	3				
		4後	2			10	4	3				
	小計(6科目)	—	12	0	0	10	4	3	0	0	0	兼0
専門研究 卒業研究 小計(1科目)	4通	6			10	4	3					
	—	6	0	0	10	4	3	0	0	0	兼0	
合計(257科目)		—	30	487	0	10	4	3	0	0	兼151	
卒業要件及び履修方法												
必修科目30単位、 共通教育科目 の選択科目から22単位以上、学科学目の選択科目から32単位以上を修得し、124単位以上を修得すること。(履修科目の登録の上限:前期22単位、後期22単位)なお、 専門基本科目 の選択科目から12単位以上を選択必修とする。												

【令和4年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎教育科目	初年次科目	数的処理入門	1前-後	2								兼1
		日本語表現	1前	2								兼6
		コンピュータ入門1	1前	1								兼1
		コンピュータ入門2	1後	1								兼1
		小計(4科目)	—	0	6	0	0	0	0	0	0	兼8
	外国言語科目	総合英語1	1前	2								兼11
		総合英語2	1後	2								兼11
		Advanced English1	2前	1								兼1
		Advanced English2	2後	1								兼1
		Academic English1	2-3前	1								兼1
		Academic English2	2-3後	1								兼1
		Online English Seminar1	1前	1								兼10
		Online English Seminar2	1後	1								兼10
		Online English Seminar3	2前	1								兼3
		Online English Seminar4	2後	1								兼3
		ドイツ語1	1前-後	1								兼3
		ドイツ語2	1前-後	1								兼3
		フランス語1	1前-後	1								兼4
		フランス語2	1前-後	1								兼4
		中国語1	1前-後	1								兼7
中国語2		1前-後	1								兼7	
日本語読解中級1		1前	1								兼1	
日本語読解中級2		1後	1								兼2	
日本語聴解中級1		1前	1								兼2	
日本語聴解中級2		1後	1								兼2	
日本語読解上級1		2前	1								兼2	
日本語読解上級2		2後	1								兼2	
日本語聴解上級1		2前	1								兼2	
日本語聴解上級2		2後	1								兼2	
小計(24科目)	—	6	20	0	0	0	0	0	0	兼31		
体育科目	スポーツ実習1	2前	1								兼7	
	スポーツ実習2	2後	1								兼7	
	ネイチャーアクティビティ1	1休	1								兼1	
	ネイチャーアクティビティ2 (未開講)	1休	1								兼1	
	小計(4科目)	—	0	4	0	0	0	0	0	0	兼9	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
基盤教育科目	リベラルアーツ系1年サイエンス科目	知の探究	1後	2			1					兼9	
		未来課題	2前・後	2								兼2	
		L&Sゼミ	2前・後	2								兼5	
		小計(3科目)	—	0	6	0	0	1	0	0	0	兼12	
	リベラルアーツ・サイエンス科目群	人文系科目	哲学	1前・後	2								兼3
			芸術学	1前・後	2								兼5
			日本文学	1前・後	2		1	1					兼3
			中国文学	1前・後	2								兼2
			西洋文学	1前・後	2				1				兼6
			言語学	1前・後	2		1						兼2
			ことばと文化	1前・後	2								兼5
			日本史	1前・後	2		1	1					兼2
			アジア・オセアニア史	1前・後	2								兼5
			西洋史	1前・後	2								兼3
			人文地理学	1前・後	2								兼3
			民俗学	1前・後	2								兼4
			国際異文化理解1	2・3後	10								兼1
			国際異文化理解2	3・4前	10								兼1
	小計(14科目)	—	0	44	0	3	3	0	0	0	兼35		
	リベラルアーツ・サイエンス科目群	社会科学系科目	法学	1前・後	2								兼6
			日本国憲法	1前・後	2								兼3
			政治学	1前・後	2								兼4
			国際関係論	1前・後	2								兼3
			経済学	1前・後	2								兼5
			経営学	1前・後	2								兼4
			社会・経済思想	1前・後	2								兼2
			社会学	1前・後	2								兼4
			社会福祉学	1前・後	2								兼2
			教育学	1前・後	2								兼4
			スポーツ学	1前・後	2								兼4
			社会の心理	1前・後	2								兼3
			認知の科学	1前・後	2								兼4
	小計(13科目)	—	0	26	0	0	0	0	0	0	兼42		
	リベラルアーツ・サイエンス科目群	自然科学系科目	ものの科学	1前・後	2								兼2
			生命の科学	1前・後	2								兼1
			情報の科学	1前・後	2								兼2
小計(3科目)			—	0	6	0	0	0	0	0	0	兼5	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
基盤教育科目 主體的学び科目群 キャリア関係科目	自己との対話	1前	1									兼2	
	追手門アイデンティティ	1前	2									兼5	
	キャリアデザイン	2前・後	2									兼1	
	ボランティア論	1前・後	2									兼1	
	キャリア形成プロジェクト	1前・後	2									兼4	
	キャリア言語	1前・後	2									兼1	
	キャリア数学	1前・後	2									兼1	
	リーダーシップ入門	1前・後	2									兼1	
	ファシリテーション入門	1前・後	2									兼3	
	日本事情1	1前	2									兼2	
	日本事情2	1後	2									兼2	
	小計(11科目)	—	0	21	0	0	0	0	0	0		兼12	
	リーダーシップ実地基礎演習	2・3・4前	2										兼1
	リーダーシップゼミナール1	2・3前	2										兼1
	リーダーシップゼミナール2	2・3後	2										兼1
	リーダーシップ実地発展演習	2・3・4前	2										兼1
	キャリア実践英語1	2前	2										兼1
	キャリア実践英語2	2後	2										兼1
	プロジェクト実践I	1・2・3前	1										兼1
	プロジェクト実践II	1・2・3前	1										兼1
	プロジェクト実践III	1・2・3前	1										兼1
	プロジェクト実践IV	1・2・3前	1										兼1
	インターンシップ実習I	1・2・3前	1										兼1
	インターンシップ実習II	1・2・3前	1										兼1
	インターンシップ実習III	1・2・3前	1										兼1
	インターンシップ実習IV	1・2・3前	1										兼1
	スポーツケア演習	2前・後	2										兼1
	交換留学I	2・3後	4										兼1
	交換留学II	3・4前	4										兼1
	海外セミナー	1・2・3前	4										兼1
	短期海外セミナー	1・2・3前	2										兼1
	Japan Program (Japanese History and Literature) 1	2・3・4前	2										兼1
	Japan Program (Japanese History and Literature) 2	2・3・4後	2										兼1
Japan Program (Japanese Traditional and Contemporary Culture) 1	2・3・4前	2										兼1	
Japan Program (Japanese Traditional and Contemporary Culture) 2	2・3・4後	2										兼1	
Japan Program (Modern Japanese Society) 1	2・3・4前	2										兼1	
Japan Program (Modern Japanese Society) 2	2・3・4後	2										兼1	
Japan Program (Japanese Business and Management) 1	2・3・4前	2										兼1	
Japan Program (Japanese Business and Management) 2	2・3・4後	2										兼1	
Japan Program (Social Issues in Japan) 1	2・3・4前	2										兼1	
Japan Program (Social Issues in Japan) 2	2・3・4後	2										兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
基盤教育科目	主体的学び科目群 キャリア展開系科目	海外インターンシップ	2・3休	4								兼1		
		国際現地研修	2・3休	4								兼1		
		グローバルキャリア論	2・3前	2								兼1		
		日本事情3	2前	2								兼1		
		日本事情4	2後	2								兼1		
		留学生キャリア形成演習1	3前	2								兼3		
		留学生キャリア形成演習2	3後	2								兼3		
		小計(36科目)	—	0	74	0	0	0	0	0	0		兼11	
		学科科目	学科共通科目	新入生演習	1前	2			7	5	3			
				日本学入門	1前	2			4	4	3			
人文学演習	1後			2			7	5	3					
小計(3科目)	—			6	0	0	6	5	3	0	0		兼0	
専門基礎科目	日本文学概論1		1前	2				1						
	日本文学概論2		1後	2					1					
	古典基礎1		1前	2		1								
	古典基礎2		1後	2		1								
	日本語学概論1		1前	2				1						
	日本語学概論2		1後	2				1						
	日本史概論		1前	2		1								
	グローバル化と日本		1後	2		1								
	文化人類学		1前	2								兼1		
	日本文化論		1後	2		1								
	美学概論		1後	2								兼1		
	日本美術史概論		1前	2								兼1		
	建築文化入門		1前	2		1								
くずし字	1・2後	2		1										
博物館入門	1・2後	2		1										
人文学情報検索法	1・2前	2								兼1				
小計(16科目)	—	0	32	0	5	2	1	0	0		兼3			
専攻科目群	専門基礎科目	日本文学1(古典)	2前	2			1							
		日本文学2(近現代)	2前	2					1					
		日本文学3(超域)	2後	2					1					
		日本文学4(漢文1)	2前	2								兼1		
		日本文学5(漢文2)	2後	2								兼1		
		日本文学史1(古典)	2後	2				1						
		日本文学史2(近現代)	2後	2					1					
		日本語学1(音声・音韻)	2前	2				1						
		日本語学2(文法)	2後	2				1						
		日本語史	2前	2		1								
		日本古代史	2後	2								兼1		
		日本中世史	2前	2				1						
		日本近世史	2前	2		1								
		日本近現代史	2後	2								兼1		
		西洋史概観1	2・3・4前	2								兼1		
西洋史概観2	2・3・4後	2								兼1				

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担		
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
学 科 目 専 攻 科 目 詳 専 門 基 幹 科 目 専 門 限 制 科 目	東洋史概説1	2・3・4前	2									兼1	
	東洋史概説2	2・3・4後	2									兼1	
	日本文化史1	2前	2									兼1	
	日本文化史2	2後	2				1						
	西洋文化史1	2前	2									兼1	
	西洋文化史2	2後	2									兼1	
	日本文化遺産論	2後	2				1						
	小計(23科目)	—	0	46	0	3	3	2	0	0			兼6
	批評理論	3・4前	2						1				
	日本の芸能と文学	2・3前	2				1						
	大阪・京都の文学	3・4後	2				1						
	アジアの文学	3・4後	2				1						
	文学作品研究	3・4前	2				1						
	日本語の方言	2・3前	2										兼1
	日本芸能史	2・3前	2						1				
	芸能研究	3・4後	2										兼1
	近代演劇論	3・4後	2						1				
	シナリオ論	3・4前	2						1				
	アニメ・漫画文化論	3・4後	2						1				
	日本文学特殊講義1 (古典)	3・4後	2				1						
	日本文学特殊講義2 (近現代)	3・4後	2				1						
	日本文学特殊講義3 (超域)	3・4前	2						1				
	書道1	2前	2										兼1
書道2	2後	2										兼1	
古文書学	2・3後	2						1					
日本史科学	3・4前	2						1					
史料演習	3・4前	2				1							
日本宗教・思想史	3・4後	2										兼1	
グローバルヒストリー	3・4前	2										兼1	
畿内・上方文化論	3・4後	2										兼1	
大阪学	3・4後	2						1					
日本史特殊講義1	3・4後	2						1					
日本史特殊講義2	3・4後	2					1						
アジア文化論	3・4前	2				1							
メディア文化論	2・3前	2						1					
ポップカルチャー論	2・3後	2						1					
デザイン文化論	1・2・3・4後	2				1							
都市文化史	2・3・4後	2						1					
都市景観論	3・4後	2						1					
生活文化史	3・4前	2						1					
居住空間史	1・2・3・4後	2										兼1	
住宅構法論	1・2・3・4後	2						1					
日本建築史	2・3・4後	2				1							
西洋建築史	2・3・4前	2				1							

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担		
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
専攻科目群 専門履修科目	近代建築史	3-4前		2		1							
	地誌学1	2-3前		2		1							
	地誌学2	2-3後		2		1							
	人文地理学概説1	2-3-4前		2								兼1	
	人文地理学概説2	2-3-4前		2								兼1	
	自然地理学概説1	2-3-4前		2								兼1	
	自然地理学概説2	2-3-4前		2								兼1	
	日本文化特殊講義1	3-4前		2								兼1	
	日本文化特殊講義2	3-4後		2								兼1	
	日本文化フィールドワーク	3-4前		2				1					
	小計(46科目)	—	0	92	0	8	3	3	0	0		兼10	
	学 科 目 専門関連科目	日本語教育入門	2前		2								兼1
		日本語教授法	2後		2								兼1
		日本語教育演習	2後		2								兼1
		日本語教育実習	3前		1								兼1
		国語科教育論1	2前		2								兼1
国語科教育論2		2後		2								兼1	
国語科教育論3		3前		2								兼1	
国語科教育論4		3後		2								兼1	
電子出版		2後		2								兼1	
第二言語習得		2前		2								兼1	
言語と心理		2後		2								兼1	
博物館概論		1-2-3前		2								兼1	
博物館経営論		2-3-4前		2								兼1	
博物館資料論		2-3-4前		2								兼1	
博物館資料保存論		2-3-4前		2								兼1	
博物館展示論		2-3-4前		2								兼1	
博物館教育論		2-3-4前		2								兼1	
博物館情報・メディア論		2-3-4前		2								兼1	
コンピュータデザイン		2-3-4前		2		1							
博物館実習		3選		3								兼2	
製図基礎		1-2-3-4前		2		1	1						
建築文化論1		2-3-4前		2								兼1	
建築文化論2		3-4前		2								兼1	
建築文化論3	3-4前		2			1							
建築文化論4	3-4後		2								兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学科学目	専門関連科目群 専門関連科目	法学概論1	2-3-4前	2								兼1
		法学概論2	2-3-4前	2								兼1
		社会学概論1	2-3-4前	2								兼1
		社会学概論2	2-3-4後	2								兼1
		倫理学概論1	2-3-4前	2								兼1
		倫理学概論2	2-3-4後	2								兼1
		社会科教育論1 (地理歴史分野)	2-3-4前	2								兼1
		社会科教育論2 (公民分野)	2-3-4前	2								兼1
		社会科・地理歴史科教育論	2-3-4後	2								兼1
		社会科・公民科教育論	2-3-4後	2								兼1
		社会教育概論1	1-2-3-4前	2								兼1
		社会教育概論2	1-2-3-4後	2								兼1
		小計 (37科目)	—	0	74	0	2	1	0	0	0	兼18
		専門基礎科目群 専門演習科目	文献講読	2前	2			8	5	3		
専門演習1	2後		2			8	5	3				
専門演習2	3前		2			8	5	3				
専門演習3	3後		2			8	5	3				
専門演習4	4前		2			8	5	3				
専門演習5	4後		2			8	5	3				
小計 (6科目)	—		12	0	0	8	5	3	0	0	兼0	
専門研究 科目研究	卒業研究	4通	6			8	5	3				
	小計 (1科目)	—	6	0	0	8	5	3	0	0	兼0	
合計 (244科目)		—	30	451	0	8	5	3	0	0	兼145	
卒業要件及び履修方法												
必修科目30単位、基盤教育科目の選択科目から22単位以上、学科学目の選択科目から32単位以上を修得し、124単位以上修得すること。(履修科目の登録の上限:前期22単位、後期22単位) なお、専門基本科目の選択科目から12単位以上を選択必修とする。												

(注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。

なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準(令和4年10月1日施行前)に基づき、対象学部等を設置している場合、改正後大学設置基準等(令和4年10月1日施行)の適用以前については、改正前様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。

・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。

・ 「基幹教員等の配置」欄は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等の配置」としてください。

・ 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員(助手を除く)」としてください。

・ 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の授業科目全て(基幹教員(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員」)以外の教員(助手を除く)(改正後大学設置基準等の適用以前は兼任・兼任教員)が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。

その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。

なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準等(令和4年10月1日施行前)に基づき、対象学部等を設置している場合、

「認可時又は届出時」の「主要授業科目」欄は削除し、「基幹教員等の配置」欄は「専任教員等の配置」、「基幹教員以外の教員(助手を除く)」欄は「兼任・兼任」としてください。その上で、各年度については、「基幹教員(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員」)数は、認可時又は届出時の「専任教員」数との比較において変更となっている箇所、

「基幹教員以外の教員(助手を除く)(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員以外の教員(助手を除く)」)数は、認可時又は届出時の「兼任・兼任」数との比較において変更となっている箇所を**太字の赤字**としてください。

(専任教員から基幹教員に変更したことをもって太字の赤字とする必要はありません。)

・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。

・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。

・ 不要な年度(令和6年度開設であれば令和5年度以前)の表は適宜削除してください。

(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

・ 専門職大学等の場合、「実験・実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、旧カリキュラムについても記載してください。

その場合は、新カリキュラムを全て記載したのち、最後に記載欄を追加し、年度ごとに記載してください。

新旧がある年度については、その別がわかるように各年度の右側に(新)又は(旧)と追記してください。

(例:記載順)「認可時又は届出時」→【令和7年度(新)】→【令和6年度(新)】→【令和5年度】→【令和4年度】→【令和7年度(旧)】→【令和6年度(旧)】

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和4年度】

- ・ 「日本語表現」:履修登録者数に基づくクラス数の増加に伴い「日本語表現」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任6」に変更
- ・ 「総合英語1」:履修登録者数に基づくクラス数の増加に伴い「総合英語1」の専任教員等の配置を「兼任・兼任8」から「兼任・兼任11」に変更
- ・ 「総合英語2」:履修登録者数に基づくクラス数の増加に伴い「総合英語2」の専任教員等の配置を「兼任・兼任8」から「兼任・兼任11」に変更
- ・ 「Online English Seminar1」:履修登録者数に基づくクラス数の増加に伴い「Online English Seminar1」の専任教員等の配置を「兼任・兼任6」から「兼任・兼任10」に変更
- ・ 「Online English Seminar2」:履修登録者数に基づくクラス数の増加に伴い「Online English Seminar2」の専任教員等の配置を「兼任・兼任6」から「兼任・兼任10」に変更
- ・ 「Online English Seminar3」:クラス数の減少に伴い「Online English Seminar3」の専任教員等の配置を「兼任・兼任6」から「兼任・兼任3」に変更
- ・ 「Online English Seminar4」:クラス数の減少に伴い「Online English Seminar4」の専任教員等の配置を「兼任・兼任6」から「兼任・兼任3」に変更
- ・ 「ドイツ語1」:履修登録者数に基づくクラス数の増加に伴い「ドイツ語1」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任3」に変更
- ・ 「ドイツ語2」:履修登録者数に基づくクラス数の増加に伴い「ドイツ語2」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任3」に変更
- ・ 「フランス語1」:履修登録者数に基づくクラス数の増加に伴い「フランス語1」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任4」に変更
- ・ 「フランス語2」:履修登録者数に基づくクラス数の増加に伴い「フランス語2」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任4」に変更
- ・ 「日本語読解中級語2」:教員間の調整により「日本語読解中級語2」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更
- ・ 「ネイチャーアクティビティ2」:同科目は学外においてスポーツやキャンプ等を行う実習科目であるが、コロナ感染予防のため、「ネイチャーアクティビティ2」は未開講となった。
- ・ 「知の探究」:履修登録者数に基づくクラス数の増加に伴い「知の探究」の専任教員等の配置を「兼任・兼任3」から「准教授1」「兼任・兼任1」に変更
- ・ 「未来課題」:履修登録者数に基づくクラス数の増加に伴い「未来課題」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更
- ・ 「L&Sゼミ」:履修登録者数に基づくクラス数の増加に伴い「L&Sゼミ」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任5」に変更
- ・ 「芸術学」:履修登録者数に基づくクラス数の増加に伴い「芸術学」の専任教員等の配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任5」に変更
- ・ 「日本文学」:履修登録者数に基づくクラス数の増加に伴い「日本文学」の専任教員等の配置を「兼任・兼任3」から「教授1」「准教授1」「兼任・兼任3」に変更
- ・ 「西洋文学」:履修登録者数に基づくクラス数の増加に伴い「西洋文学」の専任教員等の配置を「兼任・兼任4」から「准教授1」「兼任・兼任6」に変更
- ・ 「言語学」:履修登録者数に基づくクラス数の増加に伴い「言語学」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「教授1」「兼任・兼任2」に変更
- ・ 「日本史」:履修登録者数に基づくクラス数の増加に伴い「日本史」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「教授1」「准教授1」「兼任・兼任2」に変更
- ・ 「アジア・オセアニア史」:履修登録者数に基づくクラス数の増加に伴い「アジア・オセアニア史」の専任教員等の配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任5」に変更
- ・ 「西洋史」:履修登録者数に基づくクラス数の増加に伴い「西洋史」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任3」に変更
- ・ 「民俗学」:教員間の調整により「民俗学」の専任教員等の配置を「兼任・兼任5」から「兼任・兼任4」に変更
- ・ 「法学」:履修登録者数に基づくクラス数の増加に伴い「法学」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任6」に変更
- ・ 「日本国憲法」:履修登録者数に基づくクラス数の増加に伴い「日本国憲法」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任3」に変更
- ・ 「国際関係論」:教員間の調整により「国際関係論」の専任教員等の配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任3」に変更
- ・ 「経営学」:履修登録者数に基づくクラス数の増加に伴い「経営学」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任4」に変更
- ・ 「社会・経済思想」:履修登録者数に基づくクラス数の増加に伴い「社会・経済思想」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更
- ・ 「社会学」:履修登録者数に基づくクラス数の増加に伴い「社会学」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任4」に変更
- ・ 「ものの科学」:教員間の調整により「ものの科学」の専任教員等の配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任2」に変更
- ・ 「自己との対話」:履修登録者数に基づくクラス数の増加に伴い「自己との対話」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更

- ・「追手門アイデンティティ」：履修登録者数に基づくクラス数の増加に伴い「追手門アイデンティティ」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任5」に変更
- ・「ファシリテーション入門」：履修登録者数に基づくクラス数の増加に伴い「ファシリテーション入門」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任3」に変更
- ・「日本事情1」：教員間の調整により「日本事情1」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更
- ・「日本事情2」：教員間の調整により「日本事情2」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更
- ・学科科目の科目区分名を追加・変更。それに伴い小計欄を追加変更した。それに伴い、卒業要件及び履修方法の科目区分名称を修正
- ・「新入生演習」：専任教員の就任辞退及び兼任教員の所属学部が文学部へ異動したことにより「新入生演習」の専任教員等の配置を「教授8」「准教授4」「講師3」から「教授7」「准教授5」「講師3」に変更
- ・「日本学入門」：専任教員の就任辞退により「日本学入門」の専任教員等の配置を「教授5」「准教授4」「講師3」から「教授4」「准教授4」「講師3」に変更
- ・「人文学演習」：兼任教員が所属学部を文学部へ異動したことにより「人文学演習」の専任教員等の配置を「教授7」「准教授4」「講師3」から「教授7」「准教授5」「講師3」に変更
- ・「西洋史概説1」「西洋史概説2」「東洋史概説1」「東洋史概説2」を教職課程認定申請の指摘に伴い「専門関連科目」から「専門基幹科目」の区分へ変更した。それに伴い、「兼任・兼任」教員をそれぞれ1名ずつ追加し、小計の値を変更した。
- ・「書道1」「書道2」「人文地理学概説1」「人文地理学概説2」「自然地理学概説1」「自然地理学概説2」を教職課程認定申請の指摘に伴い「専門関連科目」から「専門展開科目」の区分へ変更した。それに伴い、「兼任・兼任」教員をそれぞれ1名ずつ追加し、小計の値を変更した。
- ・「国語科教育研究1」「国語科教育研究2」を教職課程認定申請の指摘に伴い、「国語科教育論3」「国語科教育論4」に変更
- ・履修登録者数に基づくクラス数の増加に伴い「製図基礎」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1」「准教授1」に変更
- ・「建築文化論3」：兼任教員の所属学部が文学部へ変更したことに伴い、「兼任・兼任1」から「准教授1」へ変更
- ・「西洋史概説1」「西洋史概説2」「東洋史概説1」「東洋史概説2」「書道1」「書道2」「人文地理学概説1」「人文地理学概説2」「自然地理学概説1」「自然地理学概説2」を教職課程認定申請の指摘に伴い「専門関連科目」から「専門基幹科目」もしくは「専門展開科目」の区分へ変更した。それに伴い、「兼任・兼任」教員をそれぞれ1名ずつ減じ、小計の値を変更した。

【令和5年度】

- ・全体的な一般教養科目の枠組み見直しにより、科目区分名を「基盤教育科目」から「共通教育科目」へと名称変更。
 - ・適正なクラス数の配置により「総合英語2」の教員の配置を「兼11」から「兼12」に変更。
 - ・適正なクラス数の配置により「Online English Seminar1」の教員の配置を「兼10」から「兼11」に変更。
 - ・適正なクラス数の配置により「Online English Seminar2」の教員の配置を「兼10」から「兼11」に変更。
 - ・適正なクラス数の配置により「Online English Seminar3」の教員の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
 - ・適正なクラス数の配置により「Online English Seminar4」の教員の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
 - ・適正なクラス数の配置により「フランス語1」の教員の配置を「兼4」から「兼6」に変更。
 - ・適正なクラス数の配置により「フランス語2」の教員の配置を「兼4」から「兼5」に変更。
 - ・適正なクラス数の配置により「スポーツ実習1」の教員の配置を「兼7」から「兼8」に変更。
 - ・届出時誤記のため、「スポーツ実習1」の配当年次を「2前」から「1前」に変更。
 - ・届出時誤記のため、「スポーツ実習2」の配当年次を「2後」から「1後」に変更。
 - ・適正なクラス数の配置により「ネイチャーアクティビティ2」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
 - ・適正なクラス数の配置により「未来課題」の教員の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
 - ・適正なクラス数の配置により「L&Sゼミ」の教員の配置を「兼5」から「兼7」に変更。
 - ・適正なクラス数の配置により「芸術学」の教員の配置を「兼5」から「教授1」「兼6」に変更。
 - ・適正なクラス数の配置により「西洋文学」の教員の配置を「准教授1」「兼6」から「講師1」「兼8」に変更。
 - ・適正なクラス数の配置により「言語学」の教員の配置を「教授1」「兼2」から「教授1」「兼3」に変更。
 - ・適正なクラス数の配置により「日本史」の教員の配置を「教授1」「准教授1」「兼2」から「教授1」「准教授1」「兼5」に変更。
 - ・適正なクラス数の配置により「西洋史」の教員の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
 - ・適正なクラス数の配置により「民俗学」の教員の配置を「兼4」から「兼5」に変更。
 - ・適正なクラス数の配置により「法学」の教員の配置を「兼6」から「兼4」に変更。
 - ・適正なクラス数の配置により「日本国憲法」の教員の配置を「兼3」から「兼4」に変更。
 - ・適正なクラス数の配置により「政治学」の教員の配置を「兼4」から「兼3」に変更。
 - ・適正なクラス数の配置により「国際関係論」の教員の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
 - ・適正なクラス数の配置により「経済学」の教員の配置を「兼5」から「兼6」に変更。
 - ・適正なクラス数の配置により「社会学」の教員の配置を「兼4」から「兼5」に変更。
 - ・適正なクラス数の配置により「教育学」の教員の配置を「兼4」から「兼3」に変更。
 - ・適正なクラス数の配置により「社会の心理」の教員の配置を「兼3」から「兼4」に変更。
 - ・適正なクラス数の配置により「認知の科学」の教員の配置を「兼4」から「兼6」に変更。
 - ・適正なクラス数の配置により「情報の科学」の教員の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
-
- ・適正なクラス数の配置により「キャリア実践英語1」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
 - ・適正なクラス数の配置により「キャリア実践英語2」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
 - ・「インターンシップの推進に当たった基本的考え方」（三省合意）に合わせて「インターンシップ実習Ⅰ」の配当年次を「1・2・3通」から「3・4通」に変更。
 - ・「インターンシップの推進に当たった基本的考え方」（三省合意）に合わせて「インターンシップ実習Ⅱ」の配当年次を「1・2・3通」から「3・4通」に変更。
 - ・「インターンシップの推進に当たった基本的考え方」（三省合意）に合わせて「インターンシップ実習Ⅲ」の配当年次を「1・2・3通」から「3・4通」に変更。
 - ・「インターンシップの推進に当たった基本的考え方」（三省合意）に合わせて「インターンシップ実習Ⅳ」の配当年次を「1・2・3通」から「3・4通」に変更。
 - ・専任教員組織の変更により「新入生演習」の教員の配置を「教授」「准教授5」「講師3」から「教授10」「准教授4」「講師3」に変更。
 - ・専任教員組織の変更により「日本学入門」の教員の配置を「教授4」「准教授4」「講師3」から「教授7」「准教授3」「講師2」に変更。
 - ・専任教員組織の変更により「人文学演習」の教員の配置を「教授」「准教授5」「講師3」から「教授10」「准教授4」「講師3」に変更。
 - ・教員間の調整により「文化人類学」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。
 - ・適正なクラス数の配置により「日本文化論」の教員の配置を「教授1」から「教授2」に変更。
 - ・教員間の調整により「美学概論」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
 - ・適正なクラス数の配置により「日本美術史概論」の教員の配置を「兼1」から「教授1」「兼1」に変更。
 - ・教員間の調整により「日本文学1（古典）」の配当年次を「2前」から「2後」に変更。
 - ・教員間の調整により「日本文学1（古典）」の配当年次を「2後」から「2前」に変更。
 - ・教員間の調整により「日本文学3（超域）」の教員の配置を「講師1」から「教授1」に変更。
 - ・適正なクラス数の配置により「東洋史概説1」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
 - ・適正なクラス数の配置により「東洋史概説2」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
 - ・適正なクラス数の配置により「日本文化史1」の教員の配置を「兼1」から「教授1」「兼1」に変更。
 - ・適正なクラス数の配置により「日本文化史2」の教員の配置を「准教授1」から「教授1」「准教授1」に変更。
 - ・適正なクラス数の配置により「西洋文化史1」の教員の配置を「兼1」から「講師1」「兼1」に変更。
 - ・適正なクラス数の配置により「西洋文化史2」の教員の配置を「兼1」から「講師1」「兼1」に変更。
 - ・教員組織の変更により「シナリオ論」の教員の配置を「講師1」から「教授1」に変更。
 - ・教員組織の変更により「アニメ・漫画文化論」の教員の配置を「講師1」から「教授1」に変更。
 - ・教員組織の変更により「日本文学特殊講義3（超域）」の教員の配置を「講師1」から「教授1」に変更。
 - ・職位の変更により「メディア文化論」の教員の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
-
- ・職位の変更により「ポップカルチャー論」の教員の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
 - ・カリキュラム充実化のため「建築文化設計1」の科目を新規追加。
 - ・カリキュラム充実化のため「建築文化設計2」の科目を新規追加。
 - ・適正なクラス数の配置により「都市文化史」の教員の配置を「准教授1」から「准教授」「講師1」に変更。
 - ・職位の変更により「都市景観論」の教員の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
 - ・職位の変更により「生活文化史」の教員の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
 - ・教員間の調整により「居住空間史」の教員の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
 - ・教員間の調整により「日本建築史」の配当年次を「2・3・4後」から「2・3・4前」に変更。
 - ・教員間の調整により「西洋建築史」の配当年次を「2・3・4前」から「2・3・4後」に変更。
 - ・適正なクラス数の配置により「西洋建築史」の教員配置を「教授1」から「教授1」「講師1」に変更。
 - ・カリキュラム充実化のため「建築文化計画」の科目を新規追加。
 - ・カリキュラム充実化のため「建築の環境1」の科目を新規追加。
 - ・カリキュラム充実化のため「建築の環境2」の科目を新規追加。
 - ・適正なクラス数の配置により「地誌学1」の教員の配置を「教授1」「兼1」に変更。
 - ・適正なクラス数の配置により「地誌学1」の教員の配置を「教授1」から「教授1」「兼1」に変更。
 - ・教員間の調整により「言語と心理」の配当年次を「2後」から「2前」に変更。
 - ・教員間の調整により「博物館資料保存論」の配当年次を「2・3・4後」から「2・3・4前」に変更。
 - ・教員間の調整により「コンピュータデザイン」の教員の配置を「教授1」から「教授1」「准教授1」「兼1」に変更。
 - ・教員間の調整により「製図基礎」の教員の配置を「教授1」「准教授1」から「教授1」「准教授1」に変更。
 - ・カリキュラム充実化のため「建築の構造1」の科目を新規追加。
 - ・カリキュラム充実化のため「建築の構造2」の科目を新規追加。
 - ・教員間の調整により「法律学概論2」の配当年次を「2・3・4前」から「2・3・4後」に変更。
 - ・適正なクラス数の配置により「社会学概論1」の教員の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
 - ・適正なクラス数の配置により「社会学概論2」の教員の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
 - ・カリキュラム充実化のため「哲学概論1」の科目を新規追加。
 - ・カリキュラム充実化のため「哲学概論2」の科目を新規追加。
 - ・教員間の調整により「社会教育概論2」の配当年次を「2・3・4前」から「2・3・4後」に変更。
 - ・カリキュラム充実化のため「国際コミュニケーション論」の科目を新規追加。
 - ・カリキュラム充実化のため「国際事情」の科目を新規追加。
 - ・カリキュラム充実化のため「国際特別演習」の科目を新規追加。
 - ・カリキュラム充実化のため「国際表現演習」の科目を新規追加。

- ・専任教員組織の変更により「文献講読」の教員の配置を「教授8」「准教授5」「講師3」から「教授9」「准教授4」「講師3」に変更。
- ・専任教員組織の変更により「専門演習1」の教員の配置を「教授8」「准教授5」「講師3」から「教授10」「准教授4」「講師3」に変更。
- ・専任教員組織の変更により「専門演習2」の教員の配置を「教授8」「准教授5」「講師3」から「教授10」「准教授4」「講師3」に変更。
- ・専任教員組織の変更により「専門演習3」の教員の配置を「教授8」「准教授5」「講師3」から「教授10」「准教授4」「講師3」に変更。
- ・専任教員組織の変更により「専門演習4」の教員の配置を「教授8」「准教授5」「講師3」から「教授10」「准教授4」「講師3」に変更。
- ・専任教員組織の変更により「専門演習5」の教員の配置を「教授8」「准教授5」「講師3」から「教授10」「准教授4」「講師3」に変更。
- ・専任教員組織の変更により「卒業研究」の教員の配置を「教授8」「准教授5」「講師3」から「教授10」「准教授4」「講師3」に変更。

【令和6年度】

- ・教員間の調整により「教的处理入門」の配当年次を「1前・後」から「1前」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「日本語表現」の教員の配置を「兼6」から「兼3」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「総合英語2」の教員の配置を「兼12」から「兼11」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「Online English Seminar1」の教員の配置を「兼11」から「兼13」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「Online English Seminar2」の教員の配置を「兼11」から「兼13」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「Online English Seminar3」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「Online English Seminar4」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「フランス語1」の教員の配置を「兼6」から「兼4」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「フランス語2」の教員の配置を「兼5」から「兼4」に変更。
- ・教員組織の変更及び適正なクラス数の配置により「中国語1」の教員の配置を「兼7」から「教授1」「兼4」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「中国語2」の教員の配置を「兼7」から「兼2」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「日本語読解中級2」の教員の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「日本語読解中級1」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「日本語読解中級2」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「日本語読解上級1」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「日本語読解上級2」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「日本語読解上級1」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「日本語読解上級2」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「スポーツ実習1」の教員の配置を「兼8」から「兼7」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「スポーツ実習2」の教員の配置を「兼7」から「兼6」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「ネイチャーアクティビティ2」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「知の探究」の教員の配置を「准教授1」「兼9」から「准教授1」「兼4」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「未来課題」の教員の配置を「兼3」から「兼4」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「芸術学」の教員の配置を「教授1」「兼6」から「兼5」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「日本文学」の教員の配置を「教授1」「准教授1」「兼3」から「教授1」「准教授1」「兼4」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「西洋文学」の教員の配置を「講師1」「兼8」から「兼5」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「言語学」の教員の配置を「教授1」「兼3」から「兼3」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「日本史」の教員の配置を「教授1」「准教授1」「兼5」から「兼3」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「アジア・オセアニア史」の教員の配置を「兼5」から「兼3」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「人文地理学」の教員の配置を「兼3」から「兼4」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「民俗学」の教員の配置を「兼5」から「教授1」「兼4」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「法学」の教員の配置を「兼4」から「兼5」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「経済学」の教員の配置を「兼6」から「兼5」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「経営学」の教員の配置を「兼4」から「兼3」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「社会学」の教員の配置を「兼5」から「兼4」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「教育学」の教員の配置を「兼3」から「准教授1」「兼3」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「スポーツ学」の教員の配置を「兼4」から「兼3」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「認知の科学」の教員の配置を「兼6」から「兼5」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「ものの科学」の教員の配置を「兼2」から「兼4」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「情報の科学」の教員の配置を「兼3」から「兼4」に変更。
- ・教員間の調整により「追手門アイデンティティ」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「追手門アイデンティティ」の教員の配置を「兼5」から「兼2」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「日本事情1」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「日本事情2」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・教員間の調整により「スポーツケア演習」の配当年次を「2前・後」から「2後」に変更。
- ・教員間の調整により「交換留学Ⅰ」の配当年次を「2・3後」から「2・3前・後」に変更。
- ・教員間の調整により「グローバルキャリア論」の配当年次を「2・3前」から「2・3後」に変更。
- ・教員組織の変更および職位の変更により「新入生演習」の教員の配置を「教授10」「准教授4」「講師3」から「教授6」「准教授5」「講師1」に変更。
- ・職位の変更により「日本文学入門」の教員の配置を「教授7」「准教授3」「講師2」から「教授7」「准教授4」「講師1」に変更。
- ・教員組織の変更および職位の変更により「日本文学演習」の教員の配置を「教授10」「准教授4」「講師3」から「教授7」「准教授5」「講師2」に変更。
- ・職位の変更により「日本文学概論2」の教員の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・教員間の調整により「文化人類学」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「日本文化論」の教員の配置を「教授2」から「教授1」に変更。
- ・教員間の調整により「美学概論」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。
- ・職位の変更により「日本文学2（近現代）」の教員の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・職位の変更により「日本文学史2（近現代）」の教員の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。

- ・教員組織の変更により「東洋史概説1」の教員の配置を「兼2」から「教授1」「兼1」に変更。
- ・教員組織の変更により「東洋史概説2」の教員の配置を「兼2」から「教授1」「兼1」に変更。
- ・職位の変更により「批評理論」の教員の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・教員組織の変更により「グローバルヒストリー」の教員の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・教員間の調整により「建築文化設計1」の教員配置を「教授1」「准教授1」から「教授1」「兼1」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「建築文化設計2」の教員配置を「教授1」「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「都市文化史」の教員の配置を「准教授1」「講師1」から「講師1」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「西洋建築史」の教員の配置を「教授1」「講師1」から「講師1」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「近代建築史」の教員の配置を「教授1」から「講師1」に変更。
- ・教員組織の変更及び適正なクラス数の配置により「国語科教育論1」の教員の配置を「兼1」から「准教授1」「兼1」に変更。
- ・教員組織の変更及び適正なクラス数の配置により「国語科教育論2」の教員の配置を「兼1」から「准教授1」「兼1」に変更。
- ・教員間の調整により「第二言語習得」の配当年次を「2前」から「2後」に変更。
- ・教員間の調整により「言語と心理」の配当年次を「2前」から「2後」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「コンピュータデザイン」の教員の配置を「教授1」「准教授1」「兼1」から「准教授1」「兼1」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「博物館実習」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「製図基礎」の教員の配置を「教授1」「准教授1」「講師1」から「准教授1」「兼1」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「哲学概論2」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教員間の調整により「倫理学概論1」の配当年次を「2・3・4前」から「2・3・4前・後」に変更。
- ・教員間の調整により「倫理学概論2」の配当年次を「2・3・4後」から「2・3・4前・後」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「社会教育概論2」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。

- ・教員間の調整により「国際コミュニケーション論」の配当年次を「2前」から「2前・後」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「国際コミュニケーション論」の教員の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
- ・教員組織の変更および職位の変更により「文献講読」の教員の配置を「教授9」「准教授4」「講師3」から「教授7」「准教授6」「講師2」に変更。
- ・教員組織の変更および職位の変更により「専門演習1」の教員の配置を「教授10」「准教授4」「講師3」から「教授7」「准教授6」「講師2」に変更。
- ・教員組織の変更および職位の変更により「専門演習2」の教員の配置を「教授10」「准教授4」「講師3」から「教授9」「准教授5」「講師2」に変更。
- ・教員組織の変更および職位の変更により「専門演習3」の教員の配置を「教授10」「准教授4」「講師3」から「教授9」「准教授5」「講師2」に変更。
- ・教員組織の変更および職位の変更により「専門演習4」の教員の配置を「教授10」「准教授4」「講師3」から「教授8」「准教授4」「講師3」に変更。
- ・教員組織の変更および職位の変更により「専門演習5」の教員の配置を「教授10」「准教授4」「講師3」から「教授8」「准教授4」「講師3」に変更。
- ・教員組織の変更および職位の変更により「卒業研究」の教員の配置を「教授10」「准教授4」「講師3」から「教授8」「准教授4」「講師3」に変更。

【令和7年度】

- ・教員の配置変更及び適正なクラス数の配置により「日本語表現」の基幹教員等の配置を「兼3」から「教授1」に変更。
- ・教員の配置変更により「コンピュータ入門1」の基幹教員等の配置を「兼1」から「准教授1」に変更。
- ・教員の配置変更により「コンピュータ入門2」の基幹教員等の配置を「兼1」から「准教授1」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「総合英語1」の基幹教員等の配置を「兼11」から「基幹教員以外の教員12」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「総合英語2」の基幹教員等の配置を「兼11」から「基幹教員以外の教員12」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「Advanced English1」の基幹教員等の配置を「兼1」から「基幹教員以外の教員2」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「Advanced English2」の基幹教員等の配置を「兼1」から「基幹教員以外の教員2」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「Online English Seminar3」の基幹教員等の配置を「兼1」から「基幹教員以外の教員2」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「Online English Seminar4」の基幹教員等の配置を「兼1」から「基幹教員以外の教員2」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「ドイツ語2」の基幹教員等の配置を「兼3」から「基幹教員以外の教員2」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「フランス語1」の基幹教員等の配置を「兼4」から「基幹教員以外の教員5」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「フランス語2」の基幹教員等の配置を「兼4」から「基幹教員以外の教員3」に変更。
- ・教員の配置変更により「日本語読解中級1」の基幹教員等の配置を「兼2」から「教授1」「兼1」に変更。
- ・教員の配置変更により「日本語読解中級2」の基幹教員等の配置を「兼2」から「教授1」「兼1」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「スポーツ実習2」の基幹教員等の配置を「兼6」から「基幹教員以外の教員7」に変更。
- ・教員の配置変更及び適正なクラス数の配置により「未来課題」の基幹教員等の配置を「兼4」から「助教1」「基幹教員以外の教員4」に変更。
- ・教員の配置変更及び適正なクラス数の配置により「L&Sゼミ」の基幹教員等の配置を「兼7」から「准教授1」「基幹教員以外の教員5」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「芸術学」の基幹教員等の配置を「兼5」から「基幹教員以外の教員4」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「日本文学」の基幹教員等の配置を「教授1」「准教授1」「兼4」から「教授1」「基幹教員以外の教員3」に変更。
- ・教員間の調整により「中国文学」の配当年次を「1前・後」から「1前」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「中国文学」の基幹教員等の配置を「兼2」から「基幹教員以外の教員1」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「西洋文学」の基幹教員等の配置を「兼5」から「基幹教員以外の教員3」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「言語学」の基幹教員等の配置を「兼3」から「基幹教員以外の教員1」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「ことばと文化」の基幹教員等の配置を「兼5」から「基幹教員以外の教員6」に変更。
- ・教員間の調整により「日本史」の配当年次を「1前・後」から「1前」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「アジア・オセアニア史」の基幹教員等の配置を「兼3」から「基幹教員以外の教員2」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「民俗学」の基幹教員等の配置を「教授1」「兼4」から「基幹教員以外の教員3」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「法学」の基幹教員等の配置を「兼5」から「基幹教員以外の教員3」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「日本国憲法」の基幹教員等の配置を「兼4」から「基幹教員以外の教員3」に変更。
- ・教員の配置変更のため、「国際関係論」の基幹教員等の配置を「兼2」から「助教1」「基幹教員以外の教員1」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「経済学」の基幹教員等の配置を「兼5」から「基幹教員以外の教員4」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「経営学」の基幹教員等の配置を「兼3」から「基幹教員以外の教員2」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「教育学」の基幹教員等の配置を「准教授1」「兼3」から「基幹教員以外の教員3」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「認知の科学」の基幹教員等の配置を「兼5」から「基幹教員以外の教員3」に変更。
- ・教員の配置変更及び適正なクラス数の配置により「ものの科学」の基幹教員等の配置を「兼4」から「准教授1」「基幹教員以外の教員2」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「自己との対話」の基幹教員等の配置を「兼2」から「基幹教員以外の教員1」に変更。
- ・教員間の調整により「追手門アイデンティティ」の配当年次を「1後」から「1前・後」に変更。
- ・教員の配置変更及び適正なクラス数の配置により「追手門アイデンティティ」の基幹教員等の配置を「兼2」から「教授1」「基幹教員以外の教員2」に変更。
- ・教員の配置変更及び適正なクラス数の配置により「ファンリテーション入門」の基幹教員等の配置を「兼3」から「教授1」「基幹教員以外の教員3」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「キャリア実践英語1」の基幹教員等の配置を「兼2」から「基幹教員以外の教員1」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「キャリア実践英語2」の基幹教員等の配置を「兼2」から「基幹教員以外の教員1」に変更。
- ・教員間の調整により「スポーツケア実習」の配当年次を「2後」から「2前・後」に変更。
- ・教員間の調整により「交換留学Ⅰ」の配当年次を「2・3前・後」から「1・2前・後」に変更。
- ・改正大学設置基準適用により、「新入生演習」を主要授業科目に設定。
- ・適正なクラス数の配置により「新入生演習」の基幹教員等の配置を「教授6」「准教授5」「講師1」から「教授9」「准教授4」「講師1」に変更。
- ・改正大学設置基準適用により、「日本学入門」を主要授業科目に設定。
- ・改正大学設置基準適用により、「人文学演習」を主要授業科目に設定。

- ・適正なクラス数の配置により「人文学演習」の基幹教員等の配置を「教授7」「准教授5」「講師2」から「教授8」「准教授4」「講師2」に変更。
- ・改正大学設置基準適用により、「日本文学概論1」を主要授業科目に設定。
- ・改正大学設置基準適用により、「日本文学概論2」を主要授業科目に設定。
- ・改正大学設置基準適用により、「古典基礎1」を主要授業科目に設定。
- ・改正大学設置基準適用により、「古典基礎2」を主要授業科目に設定。
- ・改正大学設置基準適用により、「日本語概論1」を主要授業科目に設定。
- ・改正大学設置基準適用により、「日本語概論2」を主要授業科目に設定。
- ・改正大学設置基準適用により、「日本史概論」を主要授業科目に設定。
- ・改正大学設置基準適用により、「グローバル化と日本」を主要授業科目に設定。
- ・改正大学設置基準適用により、「文化人類学」を主要授業科目に設定。
- ・改正大学設置基準適用により、「日本文化論」を主要授業科目に設定。
- ・改正大学設置基準適用により、「美学概論」を主要授業科目に設定。
- ・教員間の調整により「美学概論」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・改正大学設置基準適用により、「日本美術史概論」を主要授業科目に設定。
- ・改正大学設置基準適用により、「建築文化入門」を主要授業科目に設定。
- ・改正大学設置基準適用により、「くずし字」を主要授業科目に設定。
- ・改正大学設置基準適用により、「博物館入門」を主要授業科目に設定。
- ・改正大学設置基準適用により、「人文学情報検索法」を主要授業科目に設定。
- ・改正大学設置基準適用により、「日本文学1(古典)」を主要授業科目に設定。
- ・適正なクラス数の配置により「日本文学1(古典)」の基幹教員等の配置を「准教授1」から「基幹教員以外の教員1」に変更。
- ・改正大学設置基準適用により、「日本文学1(近現代)」を主要授業科目に設定。
- ・改正大学設置基準適用により、「日本文学3(超域)」を主要授業科目に設定。
- ・改正大学設置基準適用により、「日本文学4(漢文1)」を主要授業科目に設定。
- ・改正大学設置基準適用により、「日本文学5(漢文2)」を主要授業科目に設定。
- ・改正大学設置基準適用により、「日本文学史1(古典)」を主要授業科目に設定。
- ・改正大学設置基準適用により、「日本文学史2(近現代)」を主要授業科目に設定。
- ・改正大学設置基準適用により、「日本語学1(音声・音韻)」を主要授業科目に設定。
- ・改正大学設置基準適用により、「日本語学2(文法)」を主要授業科目に設定。
- ・改正大学設置基準適用により、「日本語史」を主要授業科目に設定。
- ・改正大学設置基準適用により、「日本古代史」を主要授業科目に設定。
- ・改正大学設置基準適用により、「日本中世史」を主要授業科目に設定。
- ・改正大学設置基準適用により、「日本近世史」を主要授業科目に設定。
- ・改正大学設置基準適用により、「日本近現代史」を主要授業科目に設定。
- ・改正大学設置基準適用により、「西洋史概説1」を主要授業科目に設定。
- ・改正大学設置基準適用により、「西洋史概説2」を主要授業科目に設定。
- ・改正大学設置基準適用により、「東洋史概説1」を主要授業科目に設定。
- ・適正なクラス数の配置により「東洋史概説1」の基幹教員等の配置を「教授1」「兼1」から「教授1」に変更。
- ・改正大学設置基準適用により、「東洋史概説2」を主要授業科目に設定。
- ・適正なクラス数の配置により「東洋史概説2」の基幹教員等の配置を「教授1」「兼1」から「教授1」に変更。
- ・改正大学設置基準適用により、「日本文化史1」を主要授業科目に設定。
- ・改正大学設置基準適用により、「日本文化史2」を主要授業科目に設定。
- ・適正なクラス数の配置により「日本文化史2」の基幹教員等の配置を「教授1」「准教授1」から「教授1」「基幹教員以外の教員1」に変更。
- ・改正大学設置基準適用により、「西洋文化史1」を主要授業科目に設定。
- ・改正大学設置基準適用により、「西洋文化史2」を主要授業科目に設定。
- ・改正大学設置基準適用により、「日本文化遺産論」を主要授業科目に設定。
- ・教員間の調整により「織内・上方文化論」の配当年次を「3・4後」から「3・4前」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「建築文化設計2」の基幹教員等の配置を「教授1」「准教授1」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「建築文化計画」の基幹教員等の配置を「准教授1」から「基幹教員以外の教員1」に変更。
- ・教員間の調整により「建築の環境」の配当年次を「2・3・4後」から「2・3・4前」に変更。
- ・教員間の調整により「日本語教育入門」の配当年次を「2前」から「1前」に変更。
- ・教員間の調整により「日本語教授法」の配当年次を「2後」から「2前」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「国語科教育論1」の基幹教員等の配置を「准教授1」「兼1」から「准教授1」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「国語科教育論2」の基幹教員等の配置を「准教授1」「兼1」から「准教授1」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「国語科教育論3」の基幹教員等の配置を「兼1」から「准教授1」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「国語科教育論4」の基幹教員等の配置を「兼1」から「准教授1」に変更。
- ・教員間の調整により「電子出版」の配当年次を「2後」から「2前」に変更。
- ・教員間の調整により「第二言語習得」の配当年次を「2後」から「2前」に変更。
- ・教員間の調整により「言語と心理」の配当年次を「2後」から「2前」に変更。
- ・教員間の調整により「博物館情報・メディア論」の配当年次を「2・3・4後」から「2・3・4前」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「哲学概論1」の基幹教員等の配置を「兼1」から「基幹教員以外の教員1」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「国際事情」の基幹教員等の配置を「教授1」から「基幹教員以外の教員1」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「国際特別演習」の基幹教員等の配置を「教授1」から「基幹教員以外の教員1」に変更。
- ・教員間の調整により「国際表現演習」の配当年次を「2後」から「2前」に変更。
- ・適正なクラス数の配置により「国際表現演習」の基幹教員等の配置を「教授1」から「基幹教員以外の教員1」に変更。
- ・改正大学設置基準適用により、「文献講読」を主要授業科目に設定。
- ・適正なクラス数の配置により「文献講読」の基幹教員等の配置を「教授7」「准教授6」「講師2」から「教授7」「准教授5」「講師2」に変更。
- ・改正大学設置基準適用により、「専門演習1」を主要授業科目に設定。
- ・改正大学設置基準適用により、「専門演習2」を主要授業科目に設定。
- ・適正なクラス数の配置により「専門演習2」の基幹教員等の配置を「教授9」「准教授5」「講師2」から「教授7」「准教授6」「講師2」に変更。
- ・改正大学設置基準適用により、「専門演習3」を主要授業科目に設定。
- ・適正なクラス数の配置により「専門演習3」の基幹教員等の配置を「教授9」「准教授5」「講師2」から「教授7」「准教授6」「講師2」に変更。
- ・改正大学設置基準適用により、「専門演習4」を主要授業科目に設定。
- ・適正なクラス数の配置により「専門演習4」の基幹教員等の配置を「教授8」「准教授4」「講師3」から「教授9」「准教授5」「講師2」に変更。
- ・改正大学設置基準適用により、「専門演習5」を主要授業科目に設定。
- ・適正なクラス数の配置により「専門演習5」の基幹教員等の配置を「教授8」「准教授4」「講師3」から「教授9」「准教授5」「講師2」に変更。
- ・改正大学設置基準適用により、「卒業研究」を主要授業科目に設定。
- ・適正なクラス数の配置により「卒業研究」の基幹教員等の配置を「教授8」「准教授4」「講師3」から「教授9」「准教授5」「講師2」に変更。

- (注) 2(1)-① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、基幹教員等の配置の変更、主要授業科目の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。
 変更がない年度は「特になし」と記入してください。
- ・変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。また、改正後大学設置基準(令和4年10月1日施行)の適用により、専任教員から基幹教員に変更した場合(例:「専任教員 教授1」から「基幹教員 教授1」に変更)や、兼任・兼任教員から基幹教員以外の教員に変更した場合(例:「兼任教員1」から「基幹教員以外の教員1」に変更)については、記入しないでください。
 - ・不要な年度(令和6年度開設であれば令和5年度以前)の表は適宜削除してください。
 - ・指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
14 科目	230 科目	0 科目	244 科目	14 科目 [0]	243 科目 [13]	0 科目 [0]	257 科目 [13]	-

- (注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム（新カリキュラム）の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム（旧カリキュラム）の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

(注)・配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

- ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
- ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
- ・専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
- ・該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

(注)・設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

- ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
- ・専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
- ・該当がない場合は「廃止の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{244} = \boxed{0} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

4 既設大学等の状況

大学の名称	追手門学院大学										収容定員充足率0.7倍以下の学科数	1	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	2	
	既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備考			
	年	人	年次 人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度					
文学部	4	220	3年次 5	810	-		1.03	1.03	令和6	令和4	-	令和6年度から入学定員変更(180→220)			
人文学科	4	220	3年次 5	810	学士(文学)		1.03	1.03	令和6	令和4	大阪府茨木市太田東芝町1番1号				
国際学部	4	150	3年次 5	610	-		1.00	1.00	-	令和4	-				
国際学科	4	150	3年次 5	610	学士(国際学)		1.00	1.00	-	令和4	同上				
心理学部	4	220	3年次 10	900	-		1.06	1.02	-	平成18	-				
心理学科	4	220	3年次 10	900	学士(心理学)		1.06	1.02	-	平成18	同上				
社会学部	4	350	3年次 7	1,414	-		0.99	0.99	-	平成18	-				
社会学科	4	350	3年次 7	1,414	学士(社会学)		0.99	0.99	-	平成18	同上				
法学部	4	230	-	690	-		0.99	0.99	-	令和5	-				
法律学科	4	230	-	690	学士(法学)		0.99	0.99	-	令和5	1-3年次:大阪府茨木市太田東芝町1番1号 4年次:大阪府茨木市西安藤2丁目1番15号				
経済学部	4	400	3年次 10	1,620	-		1.04	1.00	-	昭和41	-				
経済学科	4	400	3年次 10	1,620	学士(経済学)		1.04	1.00	-	昭和41	大阪府茨木市太田東芝町1番1号				
経営学部	4	443	3年次 7	1,786	-		1.06	1.02	-	平成7	-				
経営学科	4	443	3年次 7	1,786	学士(経営学)		1.06	1.02	-	平成7	大阪府茨木市太田東芝町1番1号				
地域創造学部	4	230	-	920	-		1.01	1.00	-	平成27	-				
地域創造学科	4	230	-	920	学士(地域創造学)		1.01	1.00	-	平成27	大阪府茨木市太田東芝町1番1号				
理工学部	4	200	-	200	-		1.01	1.01	-	令和7	-				
数値・データサイエンス専攻	4	30	-	30	学士(理学)		1.20	1.20	-	令和7	1年次:大阪府茨木市太田東芝町1番1号 2-4年次:大阪府茨木市西安藤2丁目1番15号				
機械工学科	4	50	-	50	学士(工学)		0.86	0.86	-	令和7	同上				
電気電子工学科	4	50	-	50	学士(工学)		0.56	0.56	-	令和7	同上				
情報工学科	4	70	-	70	学士(工学)		1.35	1.35	-	令和7	同上				
大学全体	4	2,443	3年次 44	8,950	-		-	-	-	-	-				

- (注)・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校（以下「大学等」という。）について、既に設置している学部等（短期大学、高等専門学校にあつては学科等）の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。（大学院、専攻科及び別科を除く）
- なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。
- ・記載項目以外、保護をかけています。不要な行は、「非表示」設定としてください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、「入学定員超過率」及び「収容定員充足率」が0.7倍以下又は1.15倍以上の学科数を記入する項目を「－」とした上で、「非表示」設定としてください。
 - ・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。
履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度A Cの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和8年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
 - ・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「－」としてください。
 - ・「収容定員充足率（控除後含む）」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
また、0.7倍以下又は1.15倍以上の**学科**については、**必ず太字にしてください**。当該設定は、**学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要はありません**。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。
 - ・「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。
詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内していますのでご参照ください。

(2) 基幹教員数等

(注)・計画の区分が「学部等連携課程実施基本組織(学科連携課程実施学科)の設置」の場合、大学設置基準第四十一条第二項(短期大学設置基準第三条の二)に基づく「連携協力学部等(連携協力学科)」の基幹教員数について、「(2)-① 設置基準上の必要基幹教員数」及び「(2)-② 基幹教員等数【大学】」を連携協力学部等(連携協力学科)ごとに別ファイルで作成してください。

(2)-① 設置基準上の必要基幹教員数

完成年度時における設置基準上の必要基幹教員数(α)	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	うち、完成年度時における設置基準上の専ら当該学部等の教員研究に従事する必要基幹教員数(α)の4分の3以上)
13	7	10
名	名	名

(注)・大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一、高等専門学校設置基準第六条第九項により算出される基幹教員数を記入してください。
 ・高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

(2)-② 基幹教員等数【大学・高専】

設置時の計画							現在(報告時)の状況						
教授	准教授	講師	助教	計(A)	うち専ら当該学部等の教員研究に従事する者(「基(主専)」及び「基(専)」の計(A*))	助手(A')	教授	准教授	講師	助教	計(B)	うち専ら当該学部等の教員研究に従事する者(「基(主専)」及び「基(専)」の計(B*))	助手(B')
8	4	3	0	15	-	0	12	7	2	1	22	19	0
(7)	(4)	(3)	(0)	(14)	(-)	(0)							
現在(報告時)の完成年度時の状況							現在(報告時)の完成年度時の計画						
教授	准教授	講師	助教	計(C)	うち専ら当該学部等の教員研究に従事する者(「基(主専)」及び「基(専)」の計(C*))	助手(C')	教授	准教授	講師	助教	計(D)	うち専ら当該学部等の教員研究に従事する者(「基(主専)」及び「基(専)」の計(D*))	助手(D')
12	7	2	1	22	19	0	12	7	2	1	22	19	0
[4]	[3]	[Δ1]	[1]	[7]	[-]	[0]	[4]	[3]	[Δ1]	[1]	[7]	[-]	[0]

(注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 高等専門学校の場合、「うち専ら当該学部等の教員研究に従事する者(「基(主専)」及び「基(専)」の計)」欄は、「うち専ら当該高等専門学校の教育に従事する者(「基一」及び「基専」の計)」として記入してください。
 なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準(令和4年10月1日施行前)に基づき、対象学部等を設置している場合、「設置時の計画」欄は「設置時の計画(改正前大学設置基準等)」とした上で、「専任教員」及び「助手」の人数を記入してください。
 また、「計(A)」の「うち専ら当該学部等の教員研究に従事する者(「基(主専)」及び「基(専)」の計(A*))」欄には「-」を記入してください。
 ・現在(報告時)の状況には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 ・**現在(報告時)の完成年度時の状況には、認可で設置された学部等の場合は、現在(報告時)の状況に記入した数字に、教員審査を要済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、現在(報告時)の状況に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、() 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: Δ 1)**
 ・現在(報告時)の完成年度時の計画には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: Δ 1)

(2)-③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢(歳)	報告時(上記(B))の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時(上記(C))の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65 又は 70	4	4
歳	名	名

(注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2)-④ 設置時の計画に対する教員充足率

【基幹教員全体】

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{22}{15} = 146.66\%$$
 【基幹教員のうち、専ら当該学部等の教員研究に従事する者】

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{19}{-} = -\%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告時)の状況(B)}} = \frac{4}{22} = 18.18\%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = -\%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 基幹（専任）教員辞任等の理由

(3) - ① 基幹（専任）教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	基幹（専任）教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
1	教授	岩田 茂樹	R4.1	必修	新入生演習	①	R4.1 ご本人の体調不良のため、就任辞退（4）			
				必修	日本学入門	①				
				必修	人文学演習	①				
				選択	日本文化論	①				
				選択	日本美術史概論	①				
				選択	日本文化遺産論	①				
				選択	史料演習	①				
				必修	文献講読	①				
				必修	専門演習1	①				
				必修	専門演習2	①				
				必修	専門演習3	①				
				必修	専門演習4	①				
				必修	専門演習5	①				
				必修	卒業研究	①				
合計（D）				後任補充状況の集計（E）						
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）		
1	人	必修	10	科目	必修	10	科目	必修	0	科目
		選択	4	科目	選択	4	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	14	科目	計	14	科目	計	0	科目

(注)・認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての基幹（専任）教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。

- ・「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②基幹（専任）教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時まで基幹（専任）教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・基幹（専任）教員が担当する（している）場合は「①」
- ・基幹（専任）教員以外の教員（兼任兼担教員）が担当する（している）場合は「②」
- ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 基幹（専任）教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	基幹（専任）教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由								
1	講師	禰美 智章	R5.3	必修	新入生演習	①	R5.3.31付他大学就任のため(5)								
				必修	日本学入門	①									
				必修	人文学演習	①									
				選択	日本文学3(超域)	①									
				選択	シナリオ論	①									
				選択	アニメ・漫画文化論	①									
				選択	日本文学特殊講義3(超域)	①									
				必修	文献講読	①									
				必修	専門演習1	①									
				必修	専門演習2	①									
				必修	専門演習3	①									
				必修	専門演習4	①									
				必修	専門演習5	①									
必修	卒業研究	①													
2	教授	筒井 由紀乃	R6.3	必修	新入生演習	①	R6.3.31付他大学就任のため(6)								
				必修	日本学入門	①									
				必修	人文学演習	①									
				選択	グローバル化と日本	①									
				選択	アジア文化論	①									
				選択	地誌学1	①									
				選択	地誌学2	①									
				必修	文献講読	①									
				必修	専門演習1	①									
				必修	専門演習2	①									
				必修	専門演習3	①									
				必修	専門演習4	①									
				必修	専門演習5	①									
必修	卒業研究	①													
合計 (F)				後任補充状況の集計 (G)											
辞任した教員数				①の合計数 (a)				②の合計数 (b)				③の合計数 (c)			
2	人	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		必修	20	科目	必修	20	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	8	科目	選択	8	科目	選択	0	科目	選択	0	科目		
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目		
		計	28	科目	計	28	科目	計	0	科目	計	0	科目		

- (注)・一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての基幹（専任）教員**について、記入してください。
 (学年進行中に基幹教員の要件を満たさなくなったことにより、基幹教員でなくなった教員についても記入してください。)
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに基幹（専任）教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・基幹（専任）教員が担当する（している）場合は「①」
 ・基幹（専任）教員以外の教員（兼任兼担教員）が担当する（している）場合は「②」
 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)						
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
3	人	必修	30	科目	必修	30	科目	必修	0	科目
		選択	12	科目	選択	12	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	42	科目	計	42	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{3}{15} = 20\%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和6年度報告書から、新たに辞任等した基幹（専任）教員等の状況

0 人

- (注)・(3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した基幹（専任）教員数の合計数を記載してください。
 ・令和7年度開設の学科等の場合、(D) + (F) と同数を記載してください。

(3) 一⑥ 定年により退職した基幹（専任）教員に対する後任補充状況

番号	職位	基幹（専任）教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
		該当なし								
合計					後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

(注)・ 定年により退職した全ての基幹（専任）教員について、記入してください。

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに基幹（専任）教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。

- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 基幹（専任）教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 基幹（専任）教員以外の教員（兼任兼担教員）が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 基幹（専任）教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<p>岩田 茂樹教授：R4.1 ご本人の体調不良のため、就任辞退となった。担当予定の科目を他の専任教員、兼任教員が担当してきた。このため、学生の履修に影響がないことから、辞任について学生への周知は行っていない。本学部の教員組織と教育計画を考慮し、令和5年度以降に専任教員を採用したく検討を行っている。(4) 後任として専攻分野の近い浅瀬毅教授を令和5年度から採用し、当初岩田教授が担当予定であった科目を代わりに担当することになった。学生の履修に影響がないことから、辞任について学生への周知は行っていない。(5)</p> <p>禰美智章講師： 他大学就任のため、令和4年度末で辞任した。 後任として専攻分野の近い奥田浩司教授を令和5年度から採用し、当初禰美講師が担当予定であった科目を代わりに担当することになった。 学生の履修に影響がないことから、辞任について学生への周知は行っていない。(5)</p> <p>筒井由紀乃教授： 他大学就任のため、令和5年度末で辞任した。 後任として専攻分野の近い大平晃久教授を令和6年度から採用し、当初筒井教授が担当予定であった科目を代わりに担当することになった。 学生の履修に影響がないことから、辞任について学生への周知は行っていない。(6)</p>
--

(注)・ 上記（3）の基幹（専任）教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
<p>届 出 時</p> <p>(令和3年)</p>	<p>完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。</p>	<p>文学部人文学科の専任教員の年齢構成については、完成年度において定年を超えて専任教員として採用されている教員が15人中4人(26.7%)の計画であったが、うち1人が健康上の理由により未就任となった。なお、令和4年度に後任を補充するにあたり、年齢構成を配慮した採用を行っている。また、令和4年度に青島 啓太准教授を兼任教員から文学部人文学科の専任准教授に異動した。完成年度において定年を超えて専任教員として採用されている他の3人も70歳で任期を満了するので、その後任補充にあたっては年齢構成を考慮した計画的な採用を行っていく予定である。(4)</p> <p>完成年度において定年を超えて専任教員として採用されている専任教員については70歳で任期を満了する教員の後任補充を目的として新たに松井健太講師を専任教員として就任していただいている。なお後任補充にあたっては、令和5年度においても引き続き、年齢構成を配慮した採用を行っていくようにする。(5)</p> <p>令和6年度に承志教授を兼任教員から文学部人文学科の専任教授として異動するとともに、新規採用として大平晃久教授と東口昌央准教授を採用した。完成年度において定年を超えて専任教員として採用されている他の4人を含む5人も70歳で任期を満了するので、令和6年度も引き続き後任補充にあたっては年齢構成を考慮した計画的な採用を行っていく予定である。(6)</p> <p>完成年度である令和7年度において定年を超えて基幹教員として採用されている教員5人の後任補充の採用においては、年齢構成を考慮した計画的な採用を行っていく予定である。(7)</p>	<p>左記のとおり、後任補充にあたっては年齢構成を考慮した計画的な採用を行っていく予定である。 (4) (5) (6) (7)</p> <p>履行済</p>
<p>設置計画履行状況 調査結果 (令和4年度)</p>	<p>該当なし</p>		
<p>設置計画履行状況 調査結果 (令和5年度)</p>	<p>該当なし</p>		
<p>設置計画履行状況 調査結果 (令和6年度)</p>	<p>該当なし</p>		

- (注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおり記載してください。
【令和6年度報告書から記載内容に変更がある場合】
令和6年度報告書の記載内容を転記し文末に「（6）」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（7）」と記載してください。
【令和6年度報告書から記載内容に変更がない場合】
令和6年度報告書の記載内容を転記し文末に「（6）（7）」と記載してください。
【令和7年度から新たに調査対象となった学科等又は令和6年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】
「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（7）」と記載してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入**してください。その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<文学部 人文学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
	令和7年度より改正大学設置基準を適用している。

(注)・1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

FD委員会：
文学部におけるFaculty Development(以下「FD」)活動を推進するため、FD推進委員会(以下「FD委員会」)を置く。文学部FD委員会を主導のもと、文学部FD会議等を開催し、FD活動の活発化や、教育の質向上に向けた組織的な研究及び研修活動に取り組んでいるが、全学的な基本の方針の策定にあたっては、教育支援センターを設置してこれを推進している。

SD委員会：
職員が教育研究活動等の適切かつ効果的な運営を図るために必要な知識及び技能を習得させ、並びにその能力及び資質を向上させるための組織的な取組であるスタッフ・ディベロップメント(以下「SD」という。)を推進すべく、SDの取組方針及びその方策を企画検討するために、SD委員会を設置している。

添付資料1：追手門学院大学文学部FD推進委員会規程
添付資料2：追手門学院大学教育支援センター規程
添付資料3：追手門学院スタッフ・ディベロップメント規程

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

FD委員会：年間3回、FD研修の約1ヶ月前に実施した。学部長の指名する5名の委員が構成員として参加した。

SD委員会：年に2～3回程度の開催を見込んでいる。また、委員会構成員には学長も含む。

c 委員会の審議事項等

FD委員会：授業の内容及び方法の改善・向上に関わること。

SD委員会：本学のSD委員会における審議事項等は以下のとおり。
・SD活動の企画、立案、実施及び評価・検証に関すること。
・複数の所属で実施されるSD及びFDとの連絡調整に関すること。
・その他SDに関し委員長が必要と認めた事項に関すること。

② 実施状況

a 実施内容

FD委員会：授業の内容及び方法の改善し、向上を図るための組織的な研究及び研修を推進。

SD委員会：法人や大学の取組や今後の展望を知ること、業務に必要な知識を習得し、今後の運営に活かすことを目的に全教職員を対象とした全体研修を実施。

b 実施方法

FD委員会：対面およびオンラインのハイフレックス型で実施

SD委員会：オンライン（オンデマンド）形式にてSD研修を実施。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

FD委員会：

- ①令和6年5月9日（17名）
- ②令和6年6月20日（18名）
- ③令和7年3月21日（18名）

SD委員会：令和6年度における開催状況、参加状況は以下のとおり。

全体研修・・・年1回実施、全教職員の約8割が参加
その他、対象者を限定したかたちでの対面研修も実施。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

FD委員会：

・学部カリキュラム改良に向けて

- ①各専攻・コース・専門分野等に分かれ、教員間で意見交換を行った後、発表
- ②選考を超えた授業や取り組みについてのブレインストーミングを行った後、発表

・登録日本語教員の養成コース・研修コース開講に向けて

- ①共通教育機構の有識者を招聘しての講演会『昨今の日本語教育事情と日本語教師養成課程』
- ②講演者に対して、日本語教員という職業の将来性、海外における日本語教員の現況、社会人や学外者の受け入れ体制、申請シラバスとの対応状況、授業運営上の配慮等に関する質疑。

SD委員会：大学全体の取組や今後の方向性などを理解することで、授業アンケート結果等を踏まえた授業改善に取り組んでもらう契機としている。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

令和7年度においては、全科目（一部対象外科目あり）を対象として、年間計4回（各学期2回）実施予定。

春学期は（中間）5月14日～27日、（期末）7月2日～15日

秋学期は（中間）10月29日～11月17日、（期末）12月19日～1月20日に実施予定。

b 教員や学生への公開状況、方法等

アンケート集計結果について、各科目における集計結果はシステム上で担当教員へ公開を予定している。学生へは教務システム上に公開を予定している。さらに、全学のアンケート集計結果については、大学HPへ公開を予定している。

(注)・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

① 体制

a 委員会の設置状況

(5月1日現在の委員名簿も添付してください。委員に変更がある場合は、その内容と各区分を踏まえた委員構成であることを説明してください。併せて、別途委員名簿を変更内容が分かるよう加筆の上、提出してください。)

該当なし

b 委員会の開催状況（回数や開催日など）

該当なし

c 委員会の審議事項等

該当なし

d その他

該当なし

② 審議状況

a 審議した内容

該当なし

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

該当なし

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

1. 設置の概要

文学部は、日本の言語、歴史、文化への深い知識を持ったうえで、異なる歴史や文化的背景を理解・尊重できる人材を育成することを目的としている。国際教養学部国際日本学科を前身として発展的に改組し、令和4年4月に設置された。

2. 学生の修学状況

令和6年度より、入学定員を180名から220名へと増員したが令和7年度も242名と前年度に引き続き教育活動に支障がない範囲で、定員を上回る入学者を確保することができた。

また、前年度末時点の累計退学率は当初入学者の616名中20名と、3.2%であり、前回の1.6%からは若干の増加が見られるものの、引き続き低い水準で抑えられていると考える。

3. 教育活動

学部開設から3年目に入り、3年生ゼミの「専門演習2」「専門演習3」など、来る4年次の「卒業論文」に向けた本格的な演習科目も開講するに至った。また、他にも3年次配当の学科科目を当初の予定どおり遍く開講している。これらの科目は2年次配当科目からの連関性および学びの深化を意識しつつ、引き続き学生のアウトプットを重視したアクティブラーニングを中心に授業を展開している。

加えて、国家資格「登録日本語教員」に対応した登録日本語教員養成機関及び登録実践研修機関の申請を行い、認定を受けることができた。これにより令和7年度より学生のみならず学外者も科目等履修生として受講できるコースを用意することで、カリキュラムの充実化および地域貢献を目指している。

他にもカリキュラム充実化を目的としてのFD会議を開催した。これまでの実施状況から良い点、改善すべき点について整理を行い、よりよいカリキュラムを作るべく意見交換等を行った。本件に関しては議論だけでなく、実際に2026年度から段階的に反映すべく準備を進めている。

4. 総評

以上のことから、設置の趣旨・目的は学生の修学状況および実施した教育内容の両面から見ても、引き続き遅滞なく遂行されていると考える。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・令和7年11月1日 公表

b 公表方法

- ・自己点検・評価報告をまとめ、大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画

（専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院については、機関別認証評価と分野別認証評価それぞれの受審計画について記載してください。）

- ・令和12年に評価機関（公益財団法人大学基準協会）の評価を受審予定

(注)・設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和7年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

≪ aで「有」の場合 ≫

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [・ その他（ ）]

≪ aで公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、
設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

○追手門学院大学文学部FD推進委員会規程

2021年9月16日
制定

- 第1条 本学文学部におけるFaculty Development(授業の内容及び方法を改善し、向上を図るための組織的な研究及び研修)活動を推進するため、FD推進委員会(以下「委員会」という。)を置く。
- 第2条 委員会は、学部長が指名した委員2名以上をもって組織する。
- 2 前項の委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。
- 第3条 委員会に委員長を置き、学部長が委員長を指名する。
- 2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 3 委員長に事故あるときは、委員長の指名する委員が、その職務を代行する。
- 第4条 委員会は、必要に応じ委員以外の者に出席を求め、意見を聴くことができる。
- 第5条 委員会の運営に関し必要な事項は、委員会がこれを定める。
- 第6条 委員会の事務は、教務課の所管とする。
- 第7条 この規程の改廃は、文学部の学部会議の議を経て、学長が決定する。

附 則

この規程は、2022年4月1日から施行する。

○追手門学院大学教育支援センター規程

2021年11月19日
制定

(趣旨)

第1条 追手門学院大学学則第58条に基づき、追手門学院大学(以下「本学」という。)に、教育支援センター(以下「センター」という。)を置き、センターに関する基本的事項を定める。

(ファカルティ・ディベロップメントの定義)

第2条 本学のファカルティ・ディベロップメント(以下「FD」という。)とは、教育理念に基づき、本学が教員の能力開発を目的に行う組織的な取り組みの総称である。

(目的)

第3条 センターは、本学の教育の質保証と質的向上に向けた教育施策の企画・開発を推進するとともに、持続的な教育内容及び教育方法の改善を行い、本学の教育の発展に寄与することを目的とする。

(事業)

第4条 センターは、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) FDに関すること
- (2) 各学部、共通教育機構及び各研究科(以下「各学部等」という。)の教育内容及び方法の改善に関すること
- (3) 各学部等の教育課程の評価・改善に関すること
- (4) 教育環境の整備・改善の支援に関すること
- (5) 高等教育に関する調査及び研究に関すること
- (6) 高等教育に関する図書及び資料等の情報収集並びに提供に関すること
- (7) その他センターの運営に関すること

(センター長)

第5条 センターに、教育支援センター長(以下「センター長」という。)を置く。

2 センター長は、学長の推薦により常任理事会の議を経て学長が任命する。

3 センター長は、センターの業務を総括する。

4 センター長の任期は、4月1日から2年間とし、年度の途中で任命された場合は、就任した年度の翌年度の4月1日から起算して2年を経過する日までを任期とする。ただし、再任を妨げない。

(所員)

第6条 センターに、所員を置くことができる。

2 所員は、本学の専任教職員の中から、第2条の目的を達成するために必要な専門性を有する者をセンター長が推薦し、学長が委嘱する。ただし、任期は2年とし、再任を妨げない。

(センター運営会議)

第7条 センターの基本方針に関わる重要事項、並びに第4条の事業に関わる重要事項について協議するために、センター運営会議(以下「運営会議」という。)を置く。

2 運営会議は、次の各号の委員をもって構成する。

- (1) センター長
- (2) 所員

3 運営会議は、センター長が招集し、議長となる。

4 運営会議は、必要に応じて副学長及び委員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。

(事務の所管)

第8条 この規程に関する事務は、学事課の所管とする。

(規程の改廃)

第9条 この規程の改廃は、大学教育研究評議会の議を経て、学長が決定する。

附 則

1 この規程は、2022年4月1日から施行する。

2 この規程の制定に伴い、追手門学院大学教育開発センター規程(2015年5月22日制定)及び追手門学院大学教育開発センター特任研究員に関する規程(2012年11月16日制定)は、2022年3月31日をもって廃止する。

附 則

この規程は、2023年11月1日から施行する。

○追手門学院スタッフ・ディベロップメント規程

2021年12月10日
制定

(趣旨)

第1条 この規程は、追手門学院(以下「学院」という。))における教育研究活動等の適切かつ効果的な運営を図るため、職員に必要な知識及び技能を習得させ、並びにその能力及び資質を向上させるための組織的な取組であるスタッフ・ディベロップメント(以下「SD」という。)を推進し、実施するために必要な事項を定めるものとする。

(対象となる職員)

第2条 SDの対象となる職員は、事務職員及び追手門学院大学(以下「本学」という。)の教育職員(学長、副学長を含む。)とする。

(SDの具体的取組)

第3条 学院で実施するSDの取組は、次の各号に掲げるものとする。

- (1) 学院の管理運営及び教育研究支援に必要な知識及び技能を身に付け、能力及び資質の向上を図るための研修に関すること。
- (2) 学院の取組の自己点検・評価と内部質保証及び学院の改革に資する研修に関すること。
- (3) 職員として求められているリーダーシップ能力、マネジメント能力、プレゼンテーション能力、コミュニケーション能力、危機管理能力、政策提案・実現能力、問題解決能力及び事務処理能力等の向上を図るための研修に関すること。
- (4) 学生・生徒・児童・園児の人間形成を図るために行われる正課外の諸活動における様々な指導、援助等の研修に関すること。
- (5) 職員のスキルアップに役立つ資格取得に関すること。
- (6) 学校組織における業務の見直しや事務処理の改善等に関すること。
- (7) 本学の各学部・機構におけるファカルティ・ディベロップメント(以下「FD」という。)との連携に関すること。
- (8) その他SDの取組として必要と認める事項に関すること。

2 事務職員の研修の実施に関する事項については、追手門学院事務職員研修実施規程に定める。

(SD委員会)

第4条 SDの取組方針及びその方策を企画検討するため、スタッフ・ディベロップメント委員会(以下「SD委員会」という。)を設置する。

(構成)

第5条 SD委員会は、次の各号に掲げる者をもって構成し、理事長を委員長とする。

- (1) 理事長
- (2) 専務理事
- (3) 学長
- (4) 事務局長
- (5) 事務局長代理
- (6) 総務部長
- (7) 総務部次長
- (8) その他委員長が必要と認めた者

2 委員長に事故あるとき、又は委員長が欠けたときには、委員長が予め指名する委員が、その職務を代行する。

(審議事項)

第6条 SD委員会は、次の各号に掲げる事項を審議する。

- (1) SD活動の企画、立案、実施及び評価・検証に関すること。
- (2) 複数の所属で実施されるSD及びFDとの連絡調整に関すること。
- (3) その他SDに関し委員長が必要と認めた事項に関すること。

(会議)

第7条 SD委員会の会議は、委員長が必要と認めたときに招集し、委員長が議長となる。

2 会議は、構成員の過半数の出席をもって成立し、議事は出席者の過半数をもって決定する。

(事務の所管)

第8条 この規程に関する事務は、人事課にて行う。

(改廃)

第9条 この規程の改廃は、SD委員会の議を経て、常任理事会が行う。

附 則

この規程は、2022年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、2023年4月1日から施行する。